

# 第7章 日常生活圏域別計画

## 1 計画策定の目的

地域包括ケアシステムを構築する際には、高齢者が住み慣れた地域での生活を安心して続けることができるよう、「予防・介護・医療・生活支援・住まい」を一体的、継続的に提供し、地域の中で包括的な支援を実現することが求められています。

本市においては、身近な生活圏域として市内を15の「日常生活圏域」に分け（①「旭町」、②「高尾」、③「左入」、④「中野」、⑤「南大沢」、⑥「めじろ台」、⑦「長沼」、⑧「川口」、⑨「元八王子」、⑩「片倉」、⑪「堀之内」、⑫「長房」、⑬「子安」、⑭「もとはち南」、⑮「寺田」）、サービスの拠点である「高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）」を各圏域に設置しています。

本計画では、「八王子・地域包括ケアシステム推進プラン」の一部として、各圏域の「日常生活圏域別計画」を策定しました。ここに掲載されているデータや課題を広く共通の認識とし、議論を深め、適切な運用を進めながら、市全体で調和のとれた地域包括ケアシステムを展開することを目指します。

本計画における日常生活圏域図（期間中に拡充する圏域を含む）



---

---

## 2 日常生活圏域別計画の運用について

---

---

地域包括ケアシステムを構築するにあたり、各圏域でのサービス体制を整備、推進するには、各圏域での高齢者を取り巻く状況を把握することが肝要です。日常生活圏域別計画では、各圏域のデータや課題への共通認識を深め、顔の見える、地域特性に適したサービスの充実の一助となることを目指しています。また、地域別に対応すべき課題と全市的に取り組むべき課題の明確化を図っていくことがこの計画を運用する目的です。

日常生活圏域別計画の運用は、以下のように進めていき、第7期計画においては、常時課題解決の参考となるよう、データ化したうえでの活用を目指します。

### (1) 課題の確認と取り組み

日常生活圏域別計画に記載された課題は、解決に向けた取り組みを検討、推進します。

#### ① 包括的支援事業に関する実施方針に記載

課題に対する取り組みは、年度ごとに作成する介護保険法第115条の47に基づく包括的支援事業に関する実施方針に記載します。

#### ② 地域ケア会議の開催による課題の共有など

地域ケア個別（圏域別）会議を開催し、個別事例の検討などを通じて、関係者間で情報・課題を共有し、その解決に向けて取り組むとともに、共通の課題に対しては市の政策形成につなげることを目指していきます。

#### ③ 取り組み内容の評価

市は課題解決の取り組みを行い、取り組み結果は、本計画の進行管理の一環として確認します。

#### ④ 次期計画への展開

課題の取り組み状況を評価、確認し、新たに把握した課題とあわせ、第7期以降の日常生活圏域別計画に引き継いでいきます。

### (2) 地域資源の把握と育成

在宅生活を支える生活支援サービスを提供する地域資源を把握し、不足があれば発掘、育成していくことを目指します。

### ① 地域資源の整理・把握

日常生活圏域ごとの課題に取り組む際に、必要となる地域資源（施設、NPO、ボランティア、地域団体など）が活動しやすいよう支援するとともに、その数や機能、何ができるのかを把握して情報共有し、個々のニーズとのマッチングに活かします。

### ② 地域資源の発掘・育成

市が配置する生活支援コーディネーターを中心として、在宅生活を支える生活支援サービスの受け皿の状況を確認し、不足があれば、圏域での担い手の発掘及び育成を推進します。

### ③ 地域住民への周知・参画促進

地域包括ケアシステムの実現は、地域住民の積極的な参画があって可能となるものであり、地域住民への周知、積極的な各種事業への参画を促進します。

## （3）支援体制の充実

高齢者数、認定者数、個々のニーズ等の圏域の状況を把握し、支援する側の不足が生じないように、その整備、充実を図ります。

具体的には、高齢者の推移などを把握し、地域ケア会議などを通じて、支援者（民生・児童委員、医療機関、ケアマネジャー、高齢者あんしん相談センターなど）の人的なネットワーク体制の整備、充実を図ります。

## 3 日常生活圏域別計画

冒頭には圏域名と面積、人口、高齢化率等の基礎データ、アイコンで市内での位置を表示し、中央の地図は圏域内の主要な交通機関、公共施設等を図示しています。

### 1 圏域内データ

圏域内の高齢者や介護保険サービスの状況を示すデータを記載しています。

データの出所などは以下のとおりです。

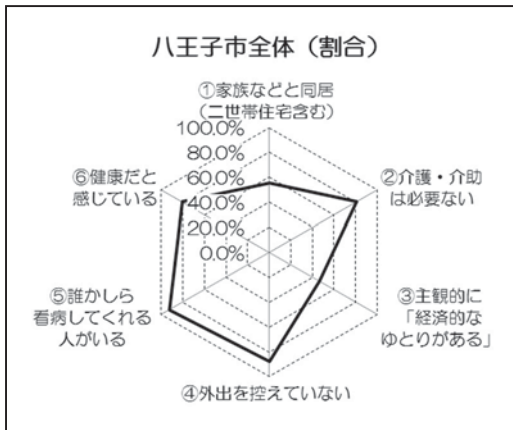
データ名称	出所など
想定高齢者数	福祉部 高齢者いきいき課 (詳細は第3章の40ページをご覧ください)
想定高齢化率	
ひとり暮らし高齢者人口	八王子市 社会福祉協議会 (平成26年11月20日時点)
ひとり暮らし高齢者率	
要支援認定者数	福祉部 高齢者福祉課 (平成26年4月1日時点)
要支援認定率	
要介護認定者数	
要介護認定率	
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	東京都 福祉保健局「医療機関名簿」 (平成26年6月1日時点)
病院数	
診療所数	健康部 生活衛生課 (平成26年9月末時点)
歯科医院数	
薬局数	
シニアクラブ会員数	福祉部 高齢者いきいき課 (平成26年4月1日時点)
ふれあい・いきいきサロン数	福祉部 高齢者いきいき課 (平成26年9月末時点)
通所施設数	福祉部 介護保険課 (平成26年11月1日時点)
入所施設数	
地域密着型サービス施設数	

### 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況

平成25年12月に実施された日常生活圏域ニーズ調査結果を圏域別のレーダーチャート<sup>\*98</sup>にて表示しています。圏域単位のサービス整備に向けては、まず圏域別の高齢者の状態像の傾向について把握することが有用になります。圏域別に集計を行うことで、各項目に関して、各圏域が八王子市全体と比較してどの程度差があるのか、また、各項目のバランスから各圏域にどのような特徴があるのかを知ることができます。

なお、日常生活圏域ニーズ調査の詳細は「八王子市高齢者計画・第6期介護保険事業計画策定にあたっての実態調査 報告書」として別途公表しています。

\*98 レーダーチャート (れーだーちゃーと) 185 ページ参照



.....

このレーダーチャートは、本市全体の数値を図示したもので「0.0」の目盛線が市平均の基準値になります。従って、レーダーチャートの枠が外側に近いほど数値が高く、中心に近いほど数値が低いことを示しています。レーダーチャートの枠が大きいほど、全体として状態が良好であるとの指針となります。

.....

### ① 生活状況について

圏域別の高齢者の生活の状況について比較するために、調査結果のうち以下の6項目について、**八王子市全体の値から、各圏域の値がどの程度隔たりがあるかを集計し、圏域別にまとめました。**①は「家族などと同居（二世帯住宅を含む）」と答えた人の割合、②は「介護・介助は必要ない」と答えた人の割合、③は、主観的な経済的ゆとりについて「ゆとりがある」、「ややゆとりがある」と答えた人の割合、④は、「外出を控えていない」と答えた人の割合、⑤は、「誰かしら看病してくれる人がいる」と答えた人の割合、⑥は、「とても健康」、「まあまあ健康」と答えた人の割合、となっています。

### ② 社会参加について

圏域別の高齢者の社会参加について比較するために、調査結果のうち以下の8項目について、**八王子市全体の値から、各圏域の値がどの程度隔たりがあるかを集計し、圏域別にまとめました。**①ボランティア、②スポーツ関係、③趣味関係、④シニアクラブ、⑤町会・自治会、⑥学習・教養、⑦その他、⑧収入のある仕事、のそれぞれの項目は、その項目に関する、グループや会に参加しているか、活動をおこなっているかについて、日常的に参加・活動しているかという観点から、その頻度が「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」と答えた人の割合となっています。

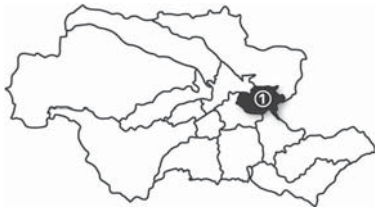
## 3 圏域内の情報・課題など

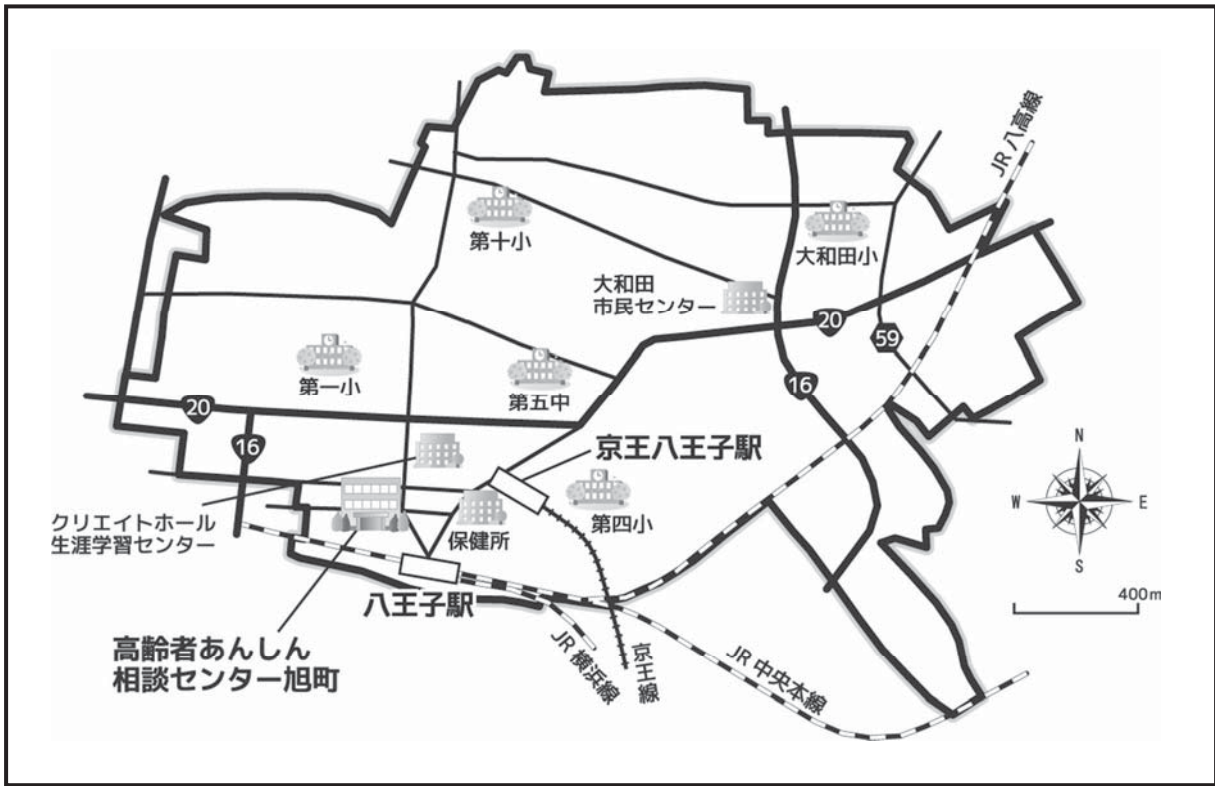
圏域別に、「①地理的な状況」、「②高齢化の状況」、「③他機関との連携状況」、「④本計画中に取り組みたい主な課題」を記載しました。高齢者を取り巻く環境、地域資源との連携、今期計画における課題や取り組みのあり方を示し、市と高齢者あんしん相談センター、関連機関における認識の共有を図ります。

## 4 本圏域で実施される主な事業

今期計画において、各圏域で取り組む事業とその概要について表記しています。

# (1) 旭町

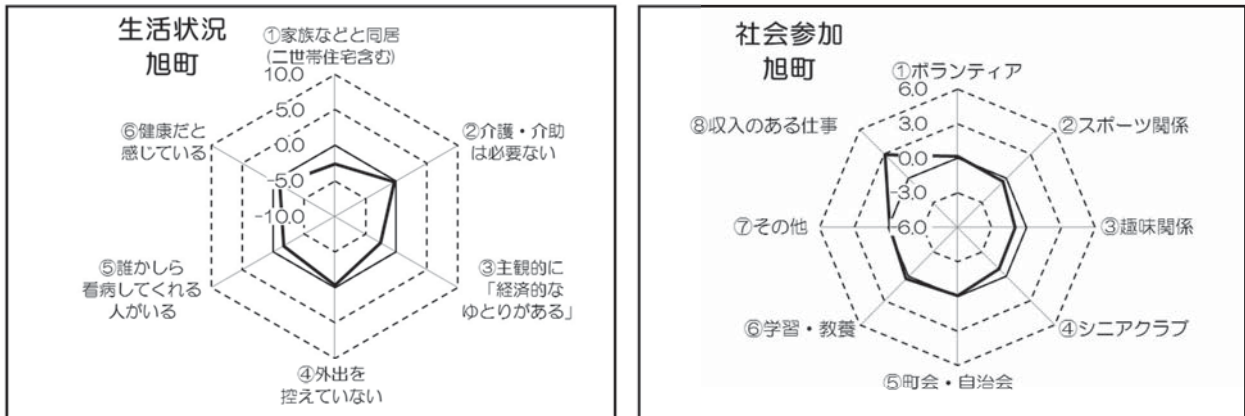
圏域名・地区	<b>旭町 (中央地区)</b>	
圏域面積	4.553 平方キ口	
圏域内人口	41,011 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	9,007.5 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	8,622 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	21.0% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター旭町 八王子市旭町 8-10 比留間ビル3階 TEL : 042-648-8331 FAX : 042-648-5260	



## 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	10,951 人	病院数	3 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	24.3%	診療所数	81 か所
ひとり暮らし高齢者人口	1,021 人	歯科医院数	53 か所
ひとり暮らし高齢者率	16.6%	薬局数	46 か所
要支援認定者数	503 人	シニアクラブ会員数	999 人
要支援認定率	5.8%	ふれあい・いきいきサロン数	8 サロン
要介護認定者数	1,163 人	通所施設数	13 か所
要介護認定率	13.5%	入所施設数	2 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	779 人	地域密着型サービス施設数	5 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

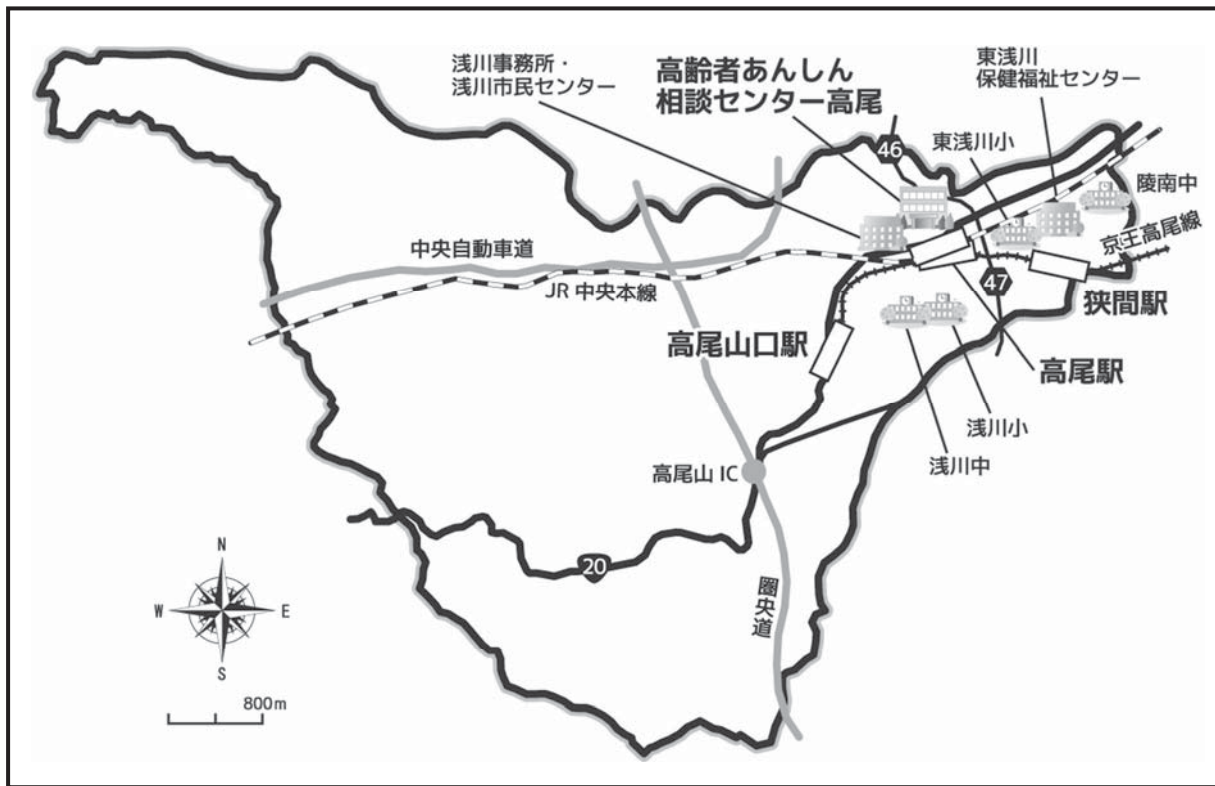
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の中央地域に位置し、JR 八王子駅及び京王八王子駅があります。スーパーマーケットなどの商業施設や医療機関、介護保険事業所も集積しており、公共交通機関も充実しているため、地理的条件に大きな課題はありませんが、高齢者の入所施設、短期入所施設の数不足しています。また、高齢者あんしん相談センターが JR 八王子駅直近へ移転することにより、利便性が大幅に向上しています。
② 圏域内の高齢化の状況	全体的に高齢化率、ひとり暮らし高齢者率ともに増加傾向にあります。甲州街道に隣接する集合住宅や、大和田町の都営住宅、賃貸住宅については転入出の割合が多く、日中ひとりとなる家庭も多くあります。
③ 他機関との連携状況	地域ケア会議や研修会などを通じて、医療機関と介護保険事業所、民生・児童委員などとの連携づくりが進められており、地域課題を共有する取り組みが行われています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	高齢者人口の増加に伴い、他の圏域同様、認知症への対応が大きな課題になります。地域の理解促進とあわせ、医療と介護が連携し、地域で支えあう体制づくりが求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。

## (2) 高尾

圏域名・地区	<b>高尾 (西南部地区)</b>	
圏域面積	27.112 平方キロ	
圏域内人口	26,714 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	985.3 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	6,742 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	25.2% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター高尾 八王子市高尾町 1610 TEL : 042-668-2288 FAX : 042-668-2298	

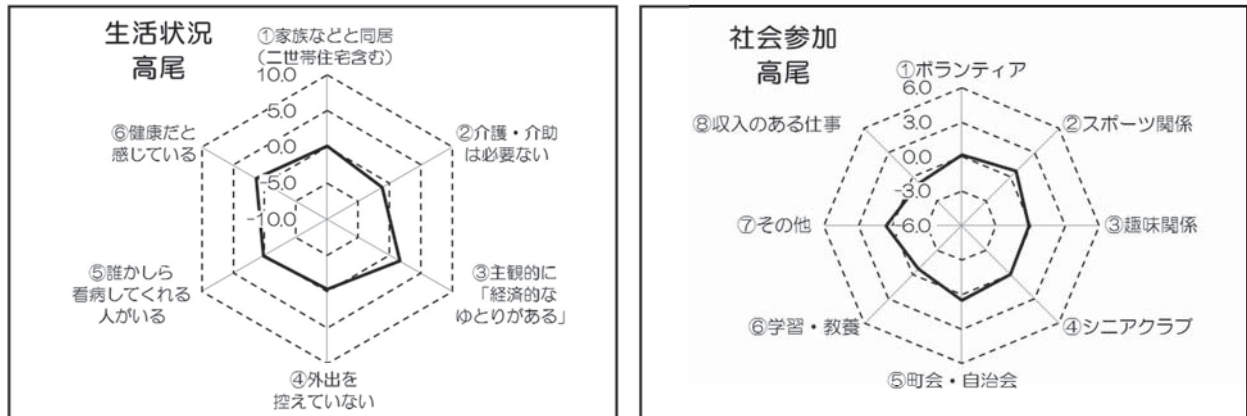


### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	8,366 人	病院数	3 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	31.2%	診療所数	18 か所
ひとり暮らし高齢者人口	618 人	歯科医院数	16 か所
ひとり暮らし高齢者率	12.9%	薬局数	12 か所
要支援認定者数	411 人	シニアクラブ会員数	840 人
要支援認定率	6.1%	ふれあい・いきいきサロン数	7 サロン
要介護認定者数	890 人	通所施設数	8 か所
要介護認定率	13.2%	入所施設数	2 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	624 人	地域密着型サービス施設数	2 か所



## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

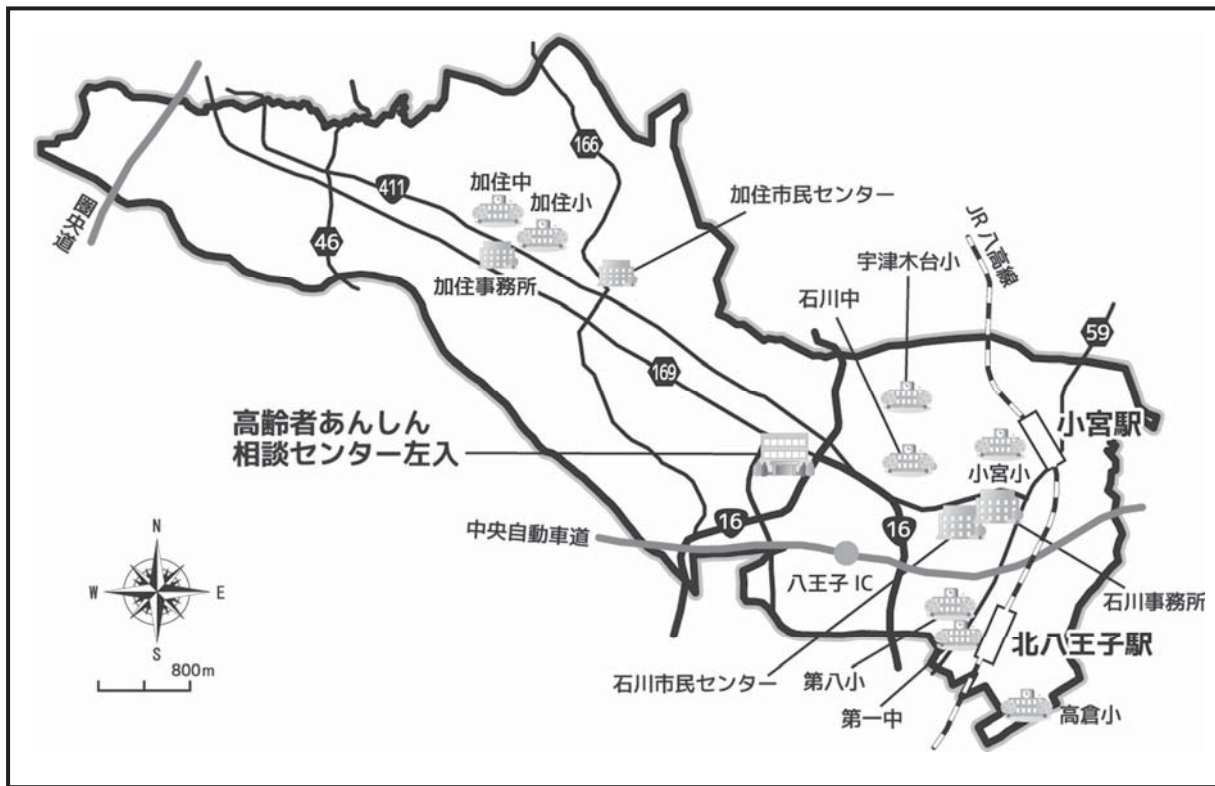
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西南部地域に位置し、JR高尾駅及び京王狭間駅、高尾駅、高尾山口駅があります。甲州街道にはバスも多く運行しており、公共交通機関は充実しています。スーパーマーケットなどの商業施設は比較的駅周辺に集中しているため、駅から離れた地域では買い物などに公共交通機関を利用する必要があります。
② 圏域内の高齢化の状況	山間部も含めた戸建て住宅地域では、核家族化や高齢化率、ひとり暮らし高齢者率の増加が見られます。
③ 他機関との連携状況	地域ケア会議や交流会、地域のイベントなどを通じて医療機関と介護保険事業所、民生・児童委員との連携づくりの取り組みがなされており、地域課題の共有及び顔の見える関係づくりが進んでいます。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	高齢化率、ひとり暮らし高齢者率の増加から、健康などの不安意識の高まりが見られます。また、山間部では交通利便の悪さや地理的状況から、外出しにくい環境のため、公共交通機関の充実が主な課題としてあげられます。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。

## (3) 左入

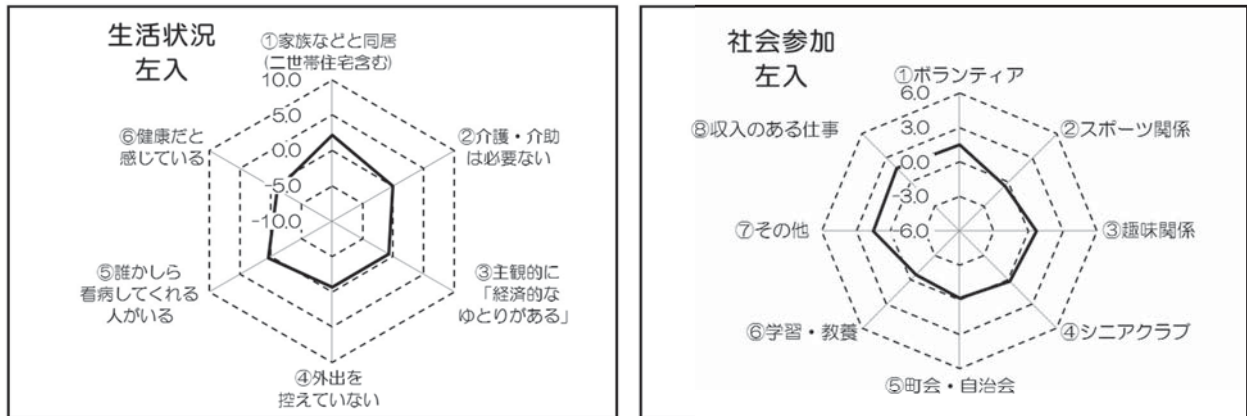
圏域名・地区	<b>左入 (北部地区)</b>	
圏域面積	21.980 平方キ口	
圏域内人口	47,534 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	2,162.6 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	10,855 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	22.8% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター左入 八王子市左入町 372-4 TEL : 042-692-3211 FAX : 042-692-3467	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	12,332 人	病院数	6 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	28.6%	診療所数	26 か所
ひとり暮らし高齢者人口	637 人	歯科医院数	17 か所
ひとり暮らし高齢者率	8.5%	薬局数	10 か所
要支援認定者数	505 人	シニアクラブ会員数	930 人
要支援認定率	4.7%	ふれあい・いきいきサロン数	5 サロン
要介護認定者数	1,326 人	通所施設数	16 か所
要介護認定率	12.2%	入所施設数	5 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	967 人	地域密着型サービス施設数	5 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）



## 3 圏域内の情報・課題など

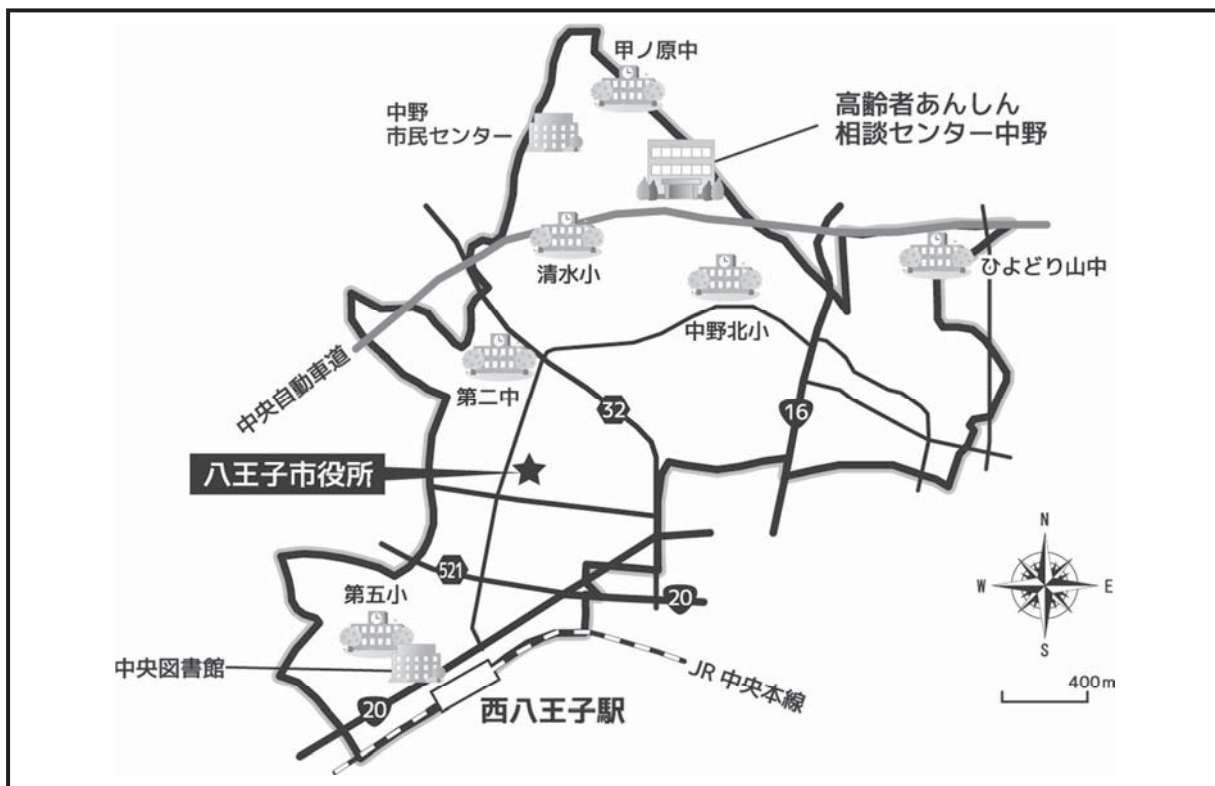
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の北部地域に位置し、J R八高線の北八王子駅、小宮駅があります。圏域の東西を滝山街道及び新滝山街道が通っており、路線バスをはじめ、はちバス（北西部コース）も運行しているため、街道沿いに居住している方は比較的圏域内を移動しやすくなっています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域内全体の傾向として、他圏域同様、高齢化率、ひとり暮らし高齢者率の増加がみられますが、加住地区については、二世帯・三世帯家族の同居率が高い傾向がみられます。
③ 他機関との連携状況	語らいコミュニティカフェ、支えあいのネットワークなどを通じた、民生・児童委員や町会・自治会などの地域住民や、関係機関（医療機関、介護保険事業所など）との連携づくりが進められています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	圏域内でも街道に面していない地域は、交通利便の悪さや地理的状況から外出しにくい環境にあります。このような地域の移動支援を図るとともに、買い物支援などといった生活支援サービスの充実が求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
「小規模多機能型居宅介護」の整備	計画期間中の整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
常設サロンの設置	地域の高齢者が気軽に参加できる場として、常設（週3日以上開催）の「ふれあい・いきいきサロン」の設置と運営支援を行います。
地域福祉推進拠点の運営支援	社会福祉協議会が運営し、地域住民が参画して共助を推進する「地域福祉推進拠点」の運営を支援します。

## (4) 中野

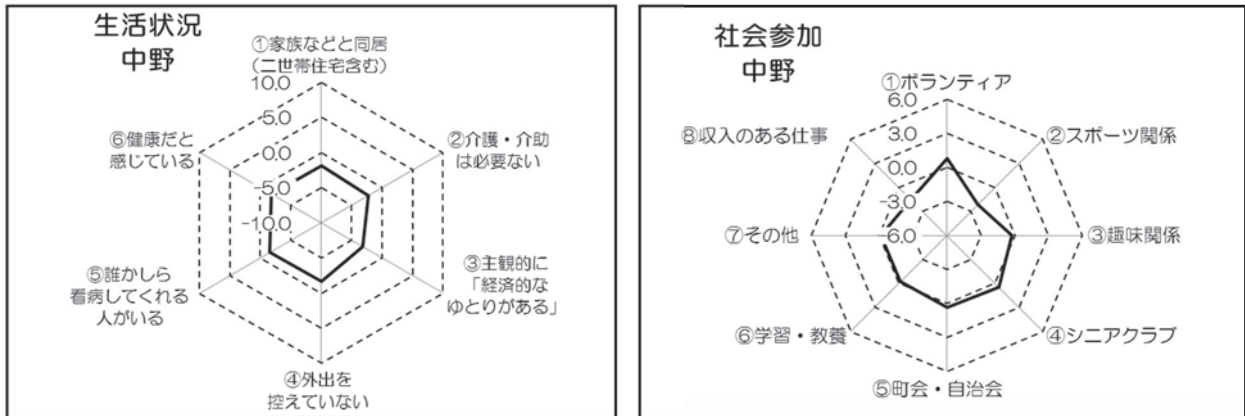
圏域名・地区	<b>中野 (中央地区)</b>	
圏域面積	5.005 平方キロ	
圏域内人口	41,002 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	8,192.2 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	10,782 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	26.3% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター中野 八王子市中野町 2133-8 TEL : 042-620-0860 FAX : 042-620-0861	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	11,422 人	病院数	3 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	29.3%	診療所数	27 か所
ひとり暮らし高齢者人口	1,255 人	歯科医院数	24 か所
ひとり暮らし高齢者率	15.7%	薬局数	19 か所
要支援認定者数	647 人	シニアクラブ会員数	1,278 人
要支援認定率	6.0%	ふれあい・いきいきサロン数	13 サロン
要介護認定者数	1,505 人	通所施設数	12 か所
要介護認定率	14.0%	入所施設数	1 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	1,035 人	地域密着型サービス施設数	2 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

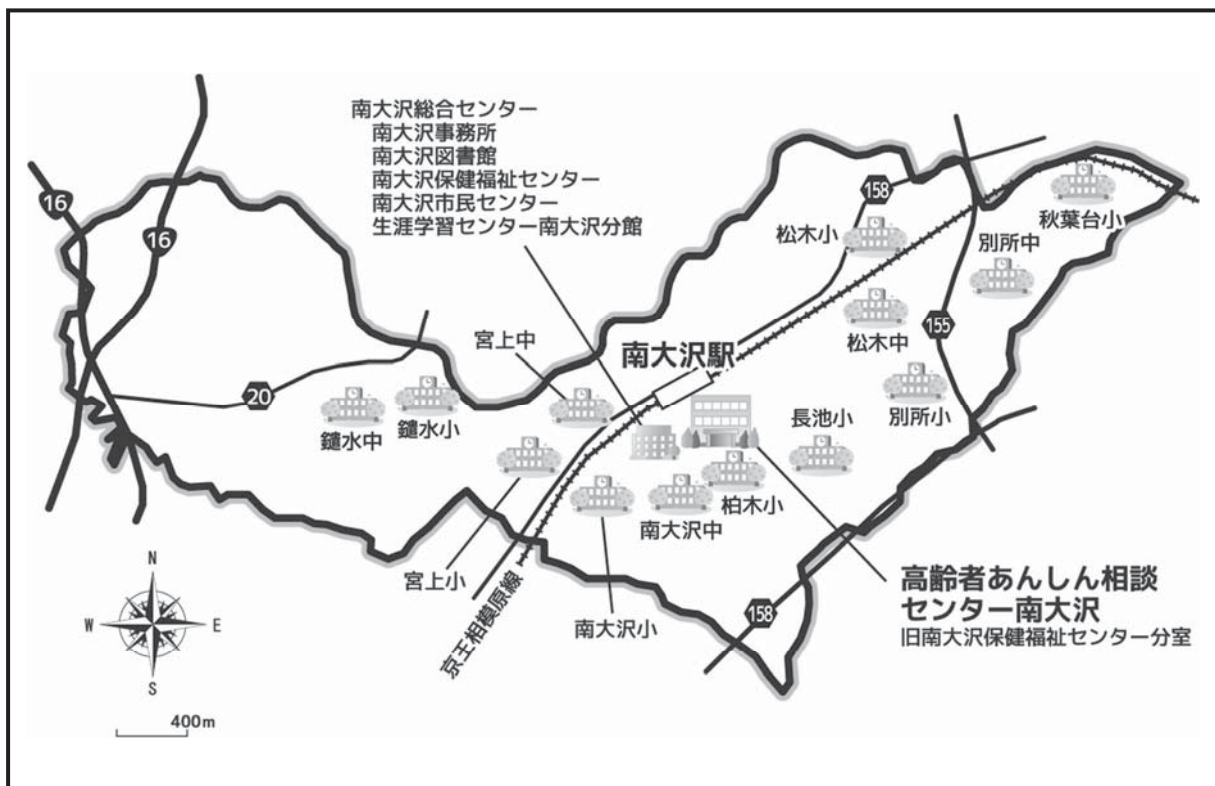
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の中央地域に位置しており、圏域内の北部には昔からの狭い道路や高台地の住宅、高齢者向けの住宅が多く、圏域の東端には国道16号が通っています。秋川街道沿いには工場や商店が多いほか、農地混在住宅地・一般住宅地もみられます。また、市内で2番目に戸数の多い公営住宅が立地します。
② 圏域内の高齢化の状況	高齢化率は市平均と比べてやや高く、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯も市全域と比較し、高い数値となっています。特に大規模公営住宅ではひとり暮らし高齢者率が高くなっています。
③ 他機関との連携状況	出張相談会や地域ケア会議を開催し、地域の関係機関や地域住民との連携づくりが図られています。また、医療機関との連携会議を定期的で開催しており、協力関係の構築にも取り組んでいます。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	<p>高齢化の進んだ都営住宅のほか、区画整理事業が休止した地区には古いアパートも多く、高齢者世帯、単身世帯が多い圏域のため、関係機関と連携した見守り体制づくりが必要となっています。</p> <p>北東部は丘陵地帯となっていますが、公共交通機関が不足しているため、外出しにくい環境にあります。在宅で生活する高齢者の見守りを兼ねた生活支援サービスの充実が求められています。</p>

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
「小規模多機能型居宅介護」の整備	計画期間中の整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
常設サロンの設置	地域の高齢者が気軽に参加できる場として、常設（週3日以上開催）の「ふれあい・いきいきサロン」の設置と運営支援を行います。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に中田遺跡公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。

## (5) 南大沢

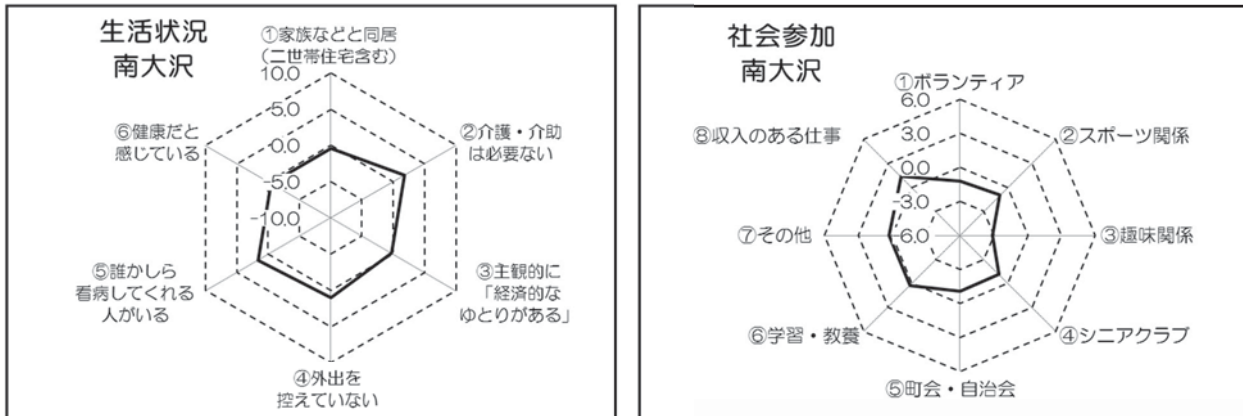
圏域名・地区	<b>南大沢 (東部地区)</b>	
圏域面積	9.474 平方キ口	
圏域内人口	56,123 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	5,923.9 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	8,561 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	15.3% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター南大沢 八王子市南大沢 2-17-5 TEL : 042-678-1880 FAX : 042-678-1889	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	13,771 人	病院数	0 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	27.0%	診療所数	30 か所
ひとり暮らし高齢者人口	547 人	歯科医院数	18 か所
ひとり暮らし高齢者率	9.8%	薬局数	11 か所
要支援認定者数	364 人	シニアクラブ会員数	363 人
要支援認定率	4.3%	ふれあい・いきいきサロン数	12 サロン
要介護認定者数	971 人	通所施設数	9 か所
要介護認定率	11.3%	入所施設数	3 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	697 人	地域密着型サービス施設数	5 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

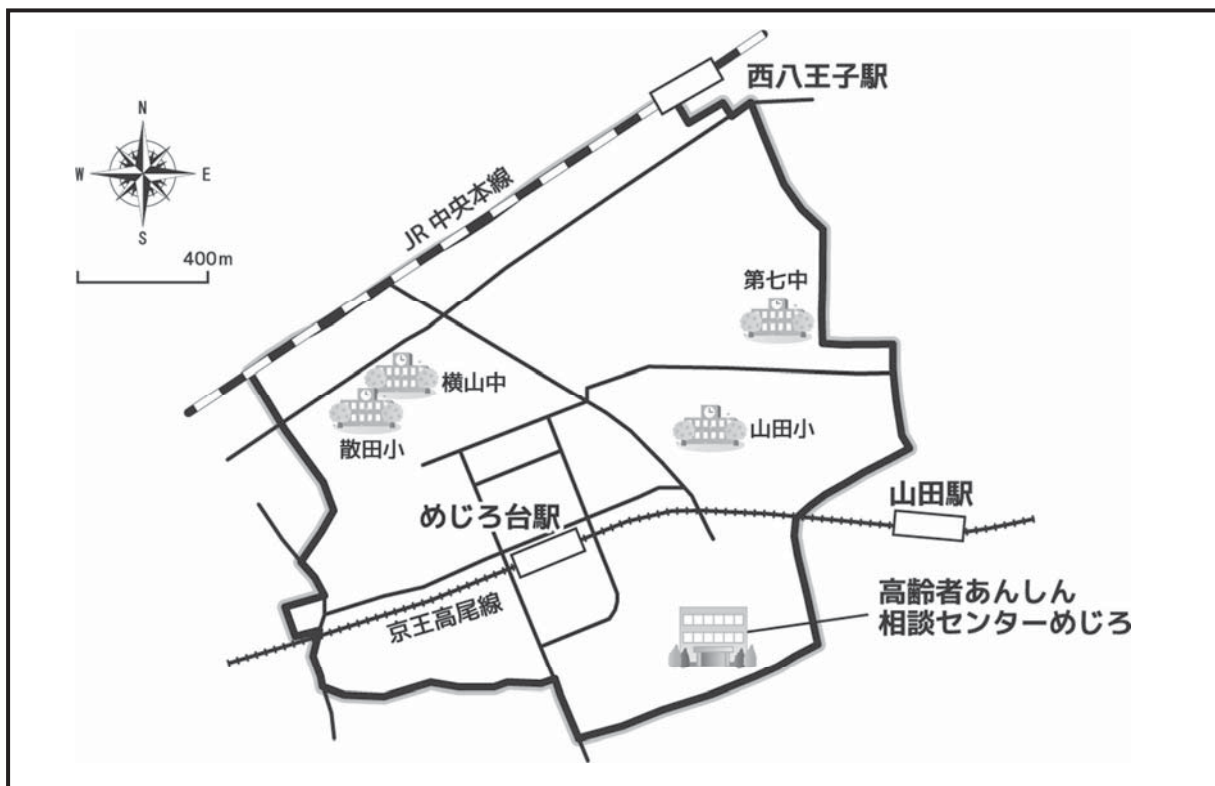
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の東部地域に位置し、南大沢駅があります。ニュータウン開発や民間の宅地開発により良好な市街地が形成されており、交通網も整備されていますが、市中心部へのアクセスはバスの乗り換え等が必要となります。また、高齢者あんしん相談センターが公共施設内に移転して、来所者も増加しています。
② 圏域内の高齢化の状況	市平均に比べ、高齢化率は上昇していますが、高齢化率自体は相対的に低くなっています。
③ 他機関との連携状況	地域ケア会議や交流会などを通じて医療機関や居宅介護支援事業所との連携づくりを図っています。しかし、他市に隣接していることや、ニュータウンの計画市街地における建築制限のため、介護保険事業所が少ないことから、隣接市の医療機関・介護保険事業所との連携を図る必要があります。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	当圏域は、公営住宅の他、ニュータウン開発による集合住宅が多く存在し、地域内の連携やネットワークが構築しにくい環境のため、関係機関も含め、地域の見守り体制を構築し、地域住民と連携して継続的に取り組むことが求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。

## (6) めじろ台

圏域名・地区	<b>めじろ台 (西南部地区)</b>	
圏域面積	2.624 平方キ口	
圏域内人口	24,879 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	9,481.3 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	7,243 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	29.1% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センターめじろ 八王子市めじろ台 2-55-5 TEL : 042-669-3070 FAX : 042-667-1186	

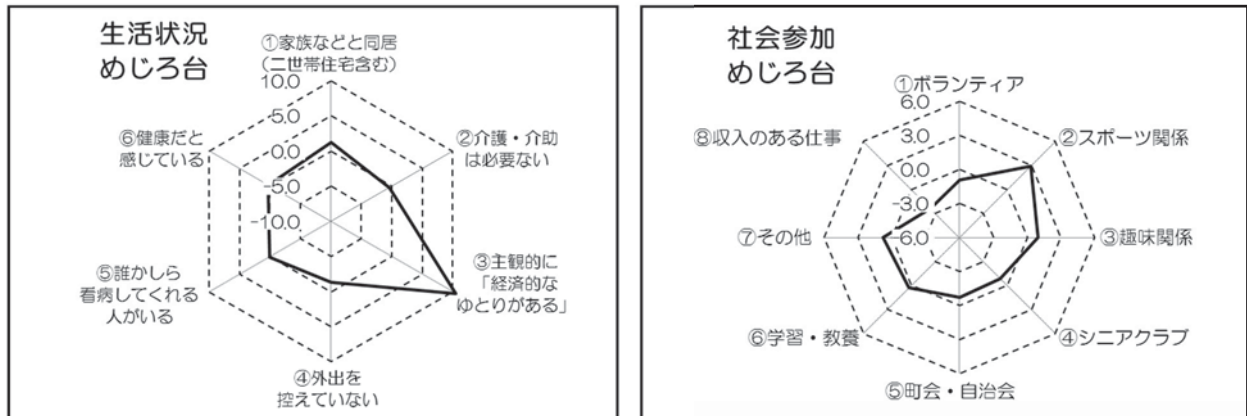


### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	7,700 人	病院数	1 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	34.6%	診療所数	19 か所
ひとり暮らし高齢者人口	696 人	歯科医院数	21 か所
ひとり暮らし高齢者率	12.7%	薬局数	16 か所
要支援認定者数	502 人	シニアクラブ会員数	791 人
要支援認定率	6.9%	ふれあい・いきいきサロン数	4 サロン
要介護認定者数	917 人	通所施設数	10 か所
要介護認定率	12.7%	入所施設数	0 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	641 人	地域密着型サービス施設数	6 か所



## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

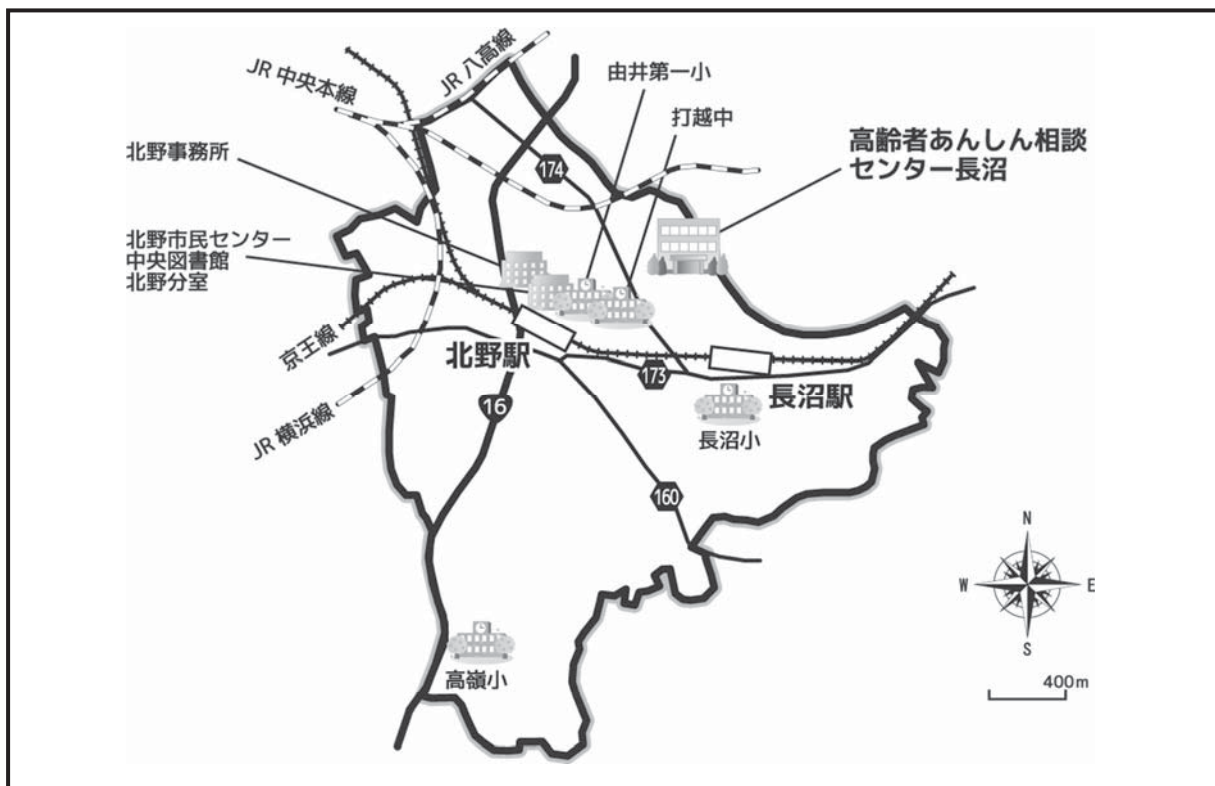
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西南部地域に位置しており、京王めじろ台駅があります。戸建計画住宅地、駅前の中高層住宅地区その他低層住宅地からなり、土地利用が進行し、人口密度は中心市街地4圏域について高くなっています。
② 圏域内の高齢化の状況	高齢化率は全圏域の中でも高く、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯も市全域と比較し、高い数値となっています。
③ 他機関との連携状況	小地域での地域ケア会議や定例会及びイベント、サロンへの参加等を通して地域住民、民生・児童委員、医療機関、介護保険事業所との顔の見える関係づくりが進んでおり、地域課題の共有に取り組んでいます。また、警察、消防、保健所との連携も進めています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	高齢化率やひとり暮らし高齢者率の増加に伴い、認知症、防犯対策等の課題があります。見守りや防犯（高齢者の権利擁護）に関して、地域全体で意識を高めていく必要があります。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に万葉公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。

## (7) 長沼

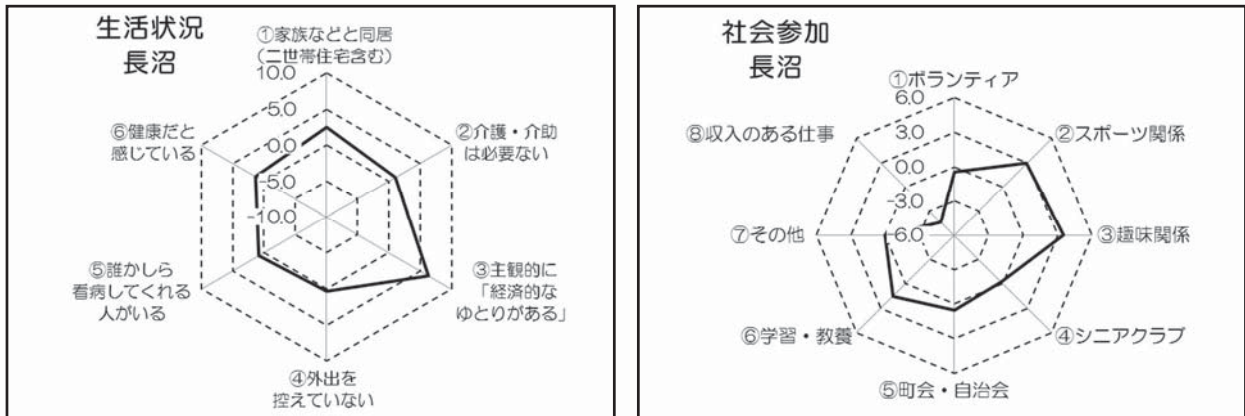
圏域名・地区	<b>長沼 (東南部地区)</b>	
圏域面積	5.853 平方キロ	
圏域内人口	38,321 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	6,547.2 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	11,090 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	28.9% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター長沼 八王子市長沼町 1302-1 都営長沼第二アパート 16 号棟 1 階 TEL : 042-648-4340 FAX : 042-648-4323	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	11,000 人	病院数	1 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	32.6%	診療所数	20 か所
ひとり暮らし高齢者人口	883 人	歯科医院数	16 か所
ひとり暮らし高齢者率	11.0%	薬局数	11 か所
要支援認定者数	566 人	シニアクラブ会員数	1,073 人
要支援認定率	5.1%	ふれあい・いきいきサロン数	7 サロン
要介護認定者数	1,221 人	通所施設数	16 か所
要介護認定率	11.0%	入所施設数	0 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	838 人	地域密着型サービス施設数	3 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

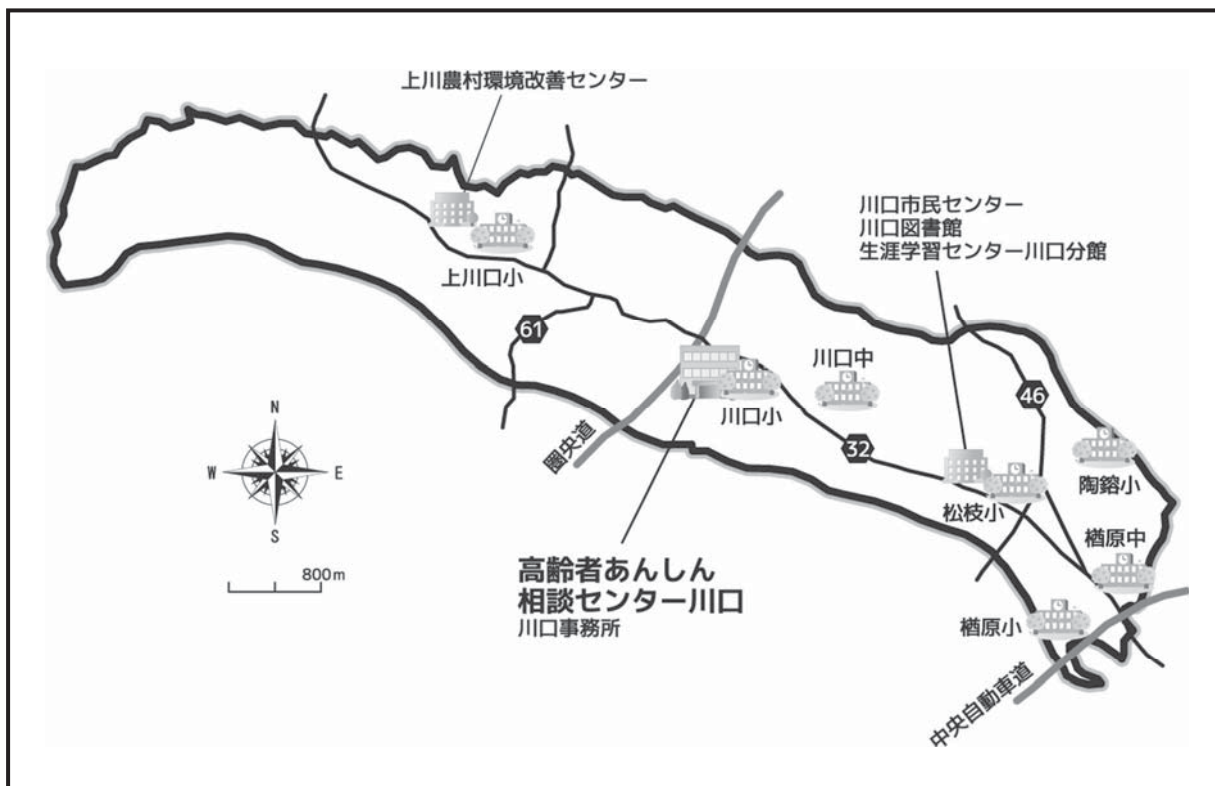
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の東南部地域に位置し、京王北野駅を中心とした商業地域と、そこから圏域内の東部及び南部に向かって大きな住宅団地を抱える地域です。また東西にわたって北野街道、南北に野猿街道が通っており、路線バスをはじめ、はちバス（東部コース）も運行しているため、比較的公共交通機関は充足しています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域全体の高齢化率は市の平均より高い傾向にあり、ひとり暮らしの高齢者も多い地域となっています。古くからの戸建住宅や都営住宅があり、様々な居住形態が存在する地域です。
③ 他機関との連携状況	医療機関や介護保険事業者が連携した地域ケア会議などが定期的開催され、関連機関の顔の見える関係づくりを図っています。また、町会・自治会の集まりに高齢者あんしん相談センターも参加するなどして、地域課題などの共有を図っています。また、自治会での見守りにも取り組んでいます。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	他の圏域同様に高齢化が進んでおり、ひとり暮らし高齢者率も増加しているため、継続した在宅生活への不安の高まりが見られます。地域の見守り体制づくりや、関係機関と連携した在宅支援の取り組みが求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
「小規模多機能型居宅介護」の整備	計画期間中の整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に北野台中央公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。

## (8) 川口

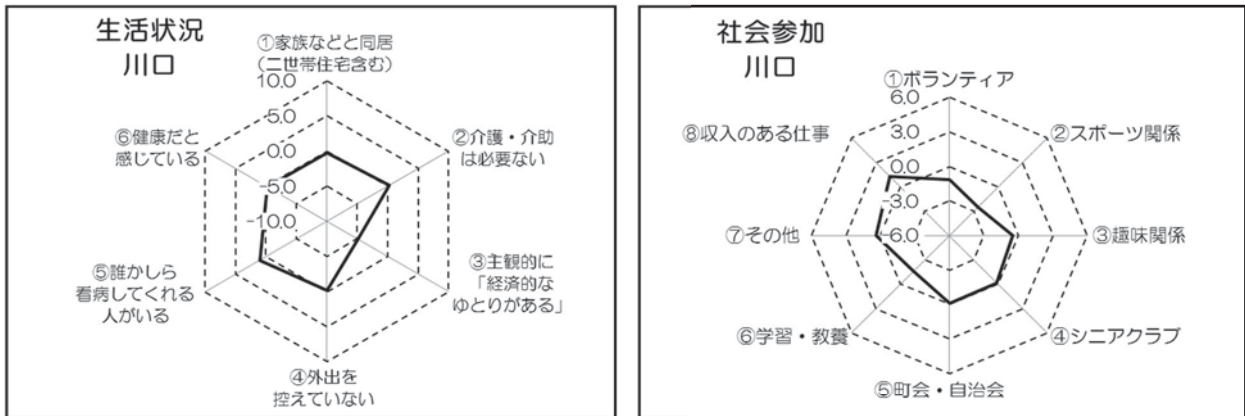
圏域名・地区	<b>川口 (西部地区)</b>	
圏域面積	16.999 平方キロ	
圏域内人口	29,063 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	1,709.7 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	8,069 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	27.8% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター川口 八王子市川口町 908-1 川口事務所内 TEL : 042-654-5475 FAX : 042-654-5476	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	8,718 人	病院数	5 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	31.2%	診療所数	10 か所
ひとり暮らし高齢者人口	416 人	歯科医院数	11 か所
ひとり暮らし高齢者率	7.3%	薬局数	7 か所
要支援認定者数	376 人	シニアクラブ会員数	848 人
要支援認定率	4.7%	ふれあい・いきいきサロン数	8 サロン
要介護認定者数	945 人	通所施設数	16 か所
要介護認定率	11.7%	入所施設数	4 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	672 人	地域密着型サービス施設数	3 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

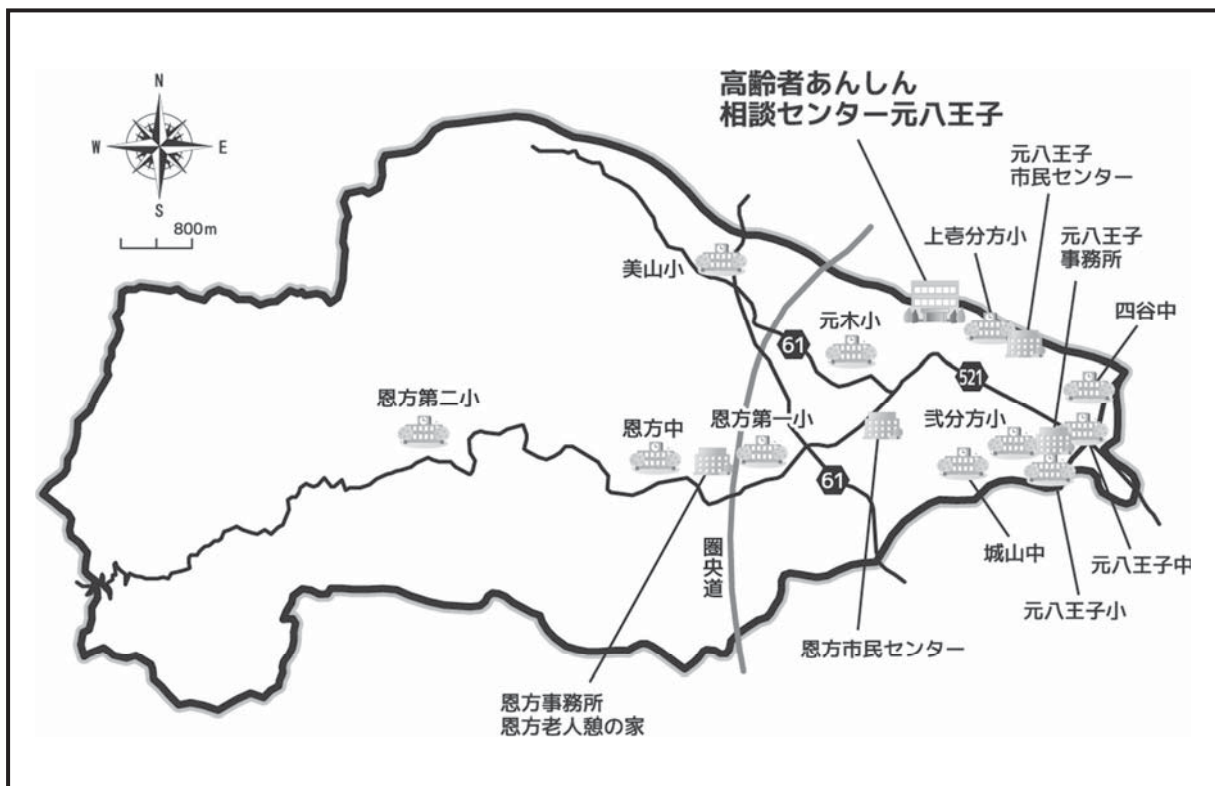
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西部地域に位置し、主要生活道路として秋川街道が圏域を東西に走っており、路線バスやはちバス（北西部コース）が主な公共交通機関となっています。また、高齢者あんしん相談センターが川口事務所内に移転し、位置的なわかりやすさから、来所者が増加しています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域全体で高齢化率が上昇しており、高齢者人口も多くなっています。古くからの戸建て住宅が多く、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯も、同様に増加しています。
③ 他機関との連携状況	介護保険施設が多く立地しており、地域のネットワークづくりを進めています。町会・自治会、シニアクラブ、民生・児童委員とも連携づくりに取り組んで、地域向けの教室や連携の会議などを共催し、顔の見える関係づくりを進めています。また、医療機関と定期的な会議や講座も開催するなど、在宅支援の取り組みを実施しています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	生活に必要な買い物ができる店舗や公共交通機関の少なさに対して不安を感じている方が多く、在宅生活を支える生活支援サービス及び移動支援の充実が求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
「小規模多機能型居宅介護」の整備	計画期間中の整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に駒形公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。

## (9) 元八王子

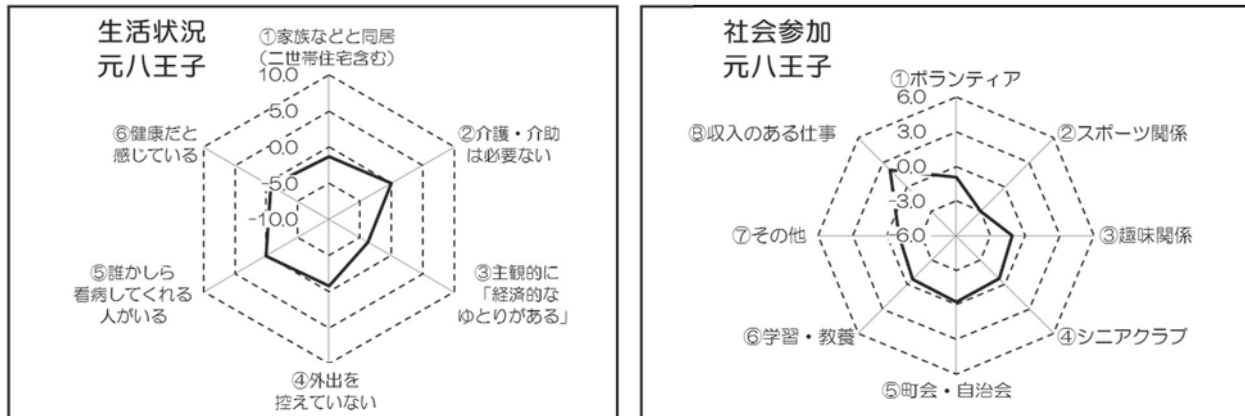
圏域名・地区	<b>元八王子 (西部地区)</b>	
圏域面積	49.023 平方キ口	
圏域内人口	41,378 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	844.1 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	11,841 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	28.6% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター元八王子 八王子市上壱分方町 71-4 TEL : 042-652-1134 FAX : 042-651-0711	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	13,545 人	病院数	4 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	35.5%	診療所数	22 か所
ひとり暮らし高齢者人口	667 人	歯科医院数	10 か所
ひとり暮らし高齢者率	8.0%	薬局数	12 か所
要支援認定者数	537 人	シニアクラブ会員数	1,191 人
要支援認定率	4.5%	ふれあい・いきいきサロン数	2 サロン
要介護認定者数	1,652 人	通所施設数	17 か所
要介護認定率	14.0%	入所施設数	11 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	1,262 人	地域密着型サービス施設数	4 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

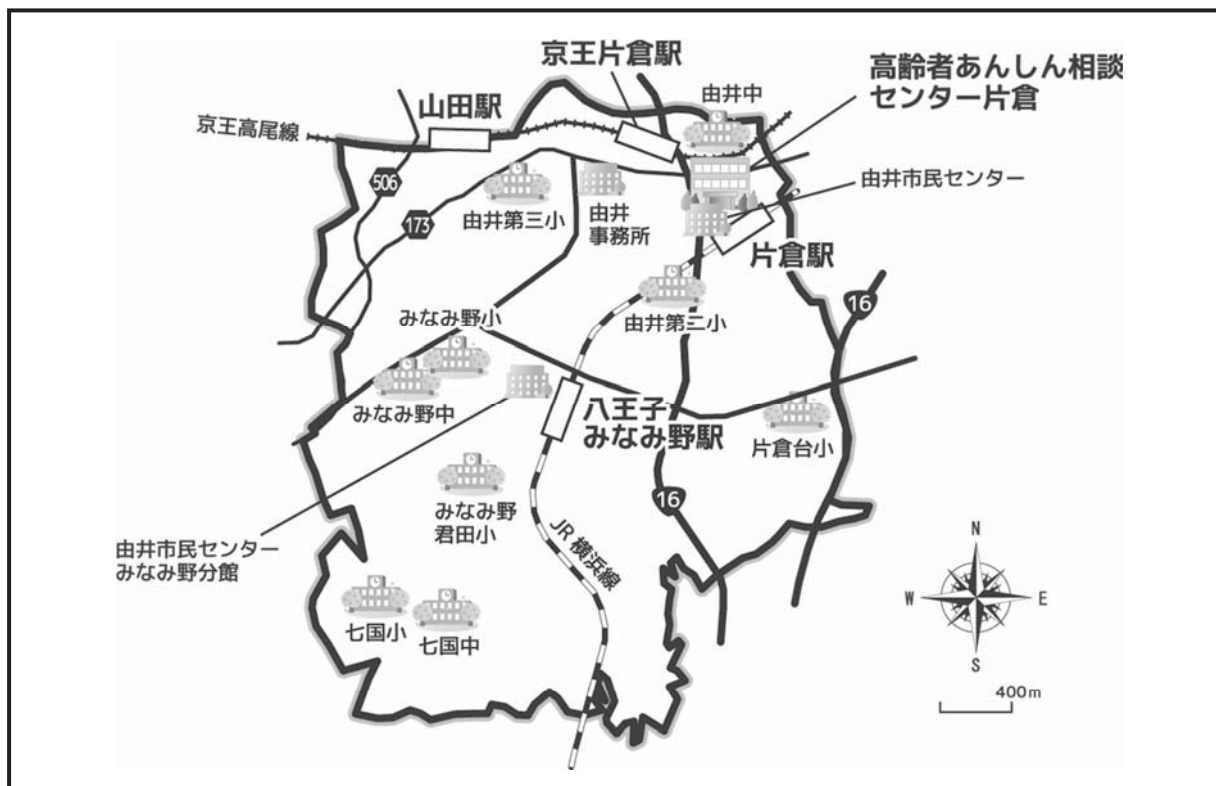
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西部地域に位置し、中央地域から連なる平坦な市街地と、陣馬山などの広大な森林に覆われた中山間地域からなっています。圏域を東西に走る陣馬街道や東部に高尾街道が走っており、路線バスやはちバス（北西部コース）などの公共交通機関もあるものの、スプロール化した農住混在地や中山間部など交通不便地区も存在します。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域全体の人口に大きな変動はありませんが、大規模住宅団地をはじめ高齢化率は上昇しています。また、森林に覆われた山地や丘陵地は大部分が市街化調整区域のため、人口が減少傾向にありますが、高齢化率は高いまま推移しています。
③ 他機関との連携状況	地域ケア会議や連携会議を中心に、圏域内に多く立地する医療機関や介護保険事業所との連携づくりが進められています。また、中山間地域は民生・児童委員が中心となり、市や医療機関などと連携して在宅生活を支援しています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	戸建住宅が急増し、子育て世代が増えて地域が活気づく一方、家族とともに転入した高齢者が地域で孤立する傾向にあります。また、圏域の西部は路線バスの本数が少ない地域もあり、自動車を運転できない高齢者が通院や買い物に支障をきたす等、中山間地域ならではの課題がみられるため、生活支援サービスの充実が求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
高齢者あんしん相談センターの充実	元八王子圏域を分割した恩方圏域に1か所増設します。
「小規模多機能型居宅介護」の整備	計画期間中の整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。

## (10) 片倉

圏域名・地区	<b>片倉 (東南部地区)</b>	
圏域面積	8.625 平方キ口	
圏域内人口	42,812 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	4,963.7 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	7,164 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	16.7% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター片倉 八王子市片倉町 440-2 TEL : 042-632-6331 FAX : 042-632-6352	

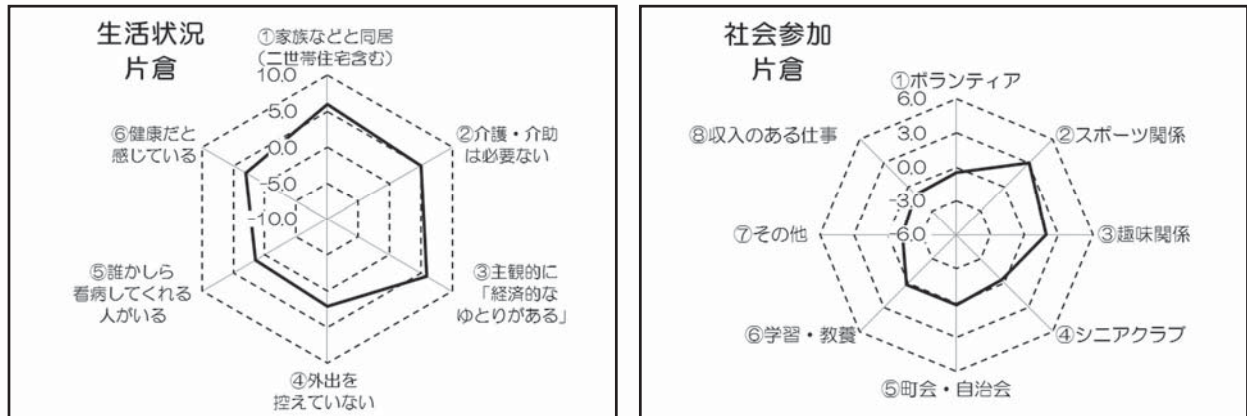


### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	9,260 人	病院数	1 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	19.2%	診療所数	28 か所
ひとり暮らし高齢者人口	427 人	歯科医院数	23 か所
ひとり暮らし高齢者率	8.7%	薬局数	16 か所
要支援認定者数	303 人	シニアクラブ会員数	724 人
要支援認定率	4.2%	ふれあい・いきいきサロン数	6 サロン
要介護認定者数	765 人	通所施設数	13 か所
要介護認定率	10.7%	入所施設数	1 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	548 人	地域密着型サービス施設数	3 か所



## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

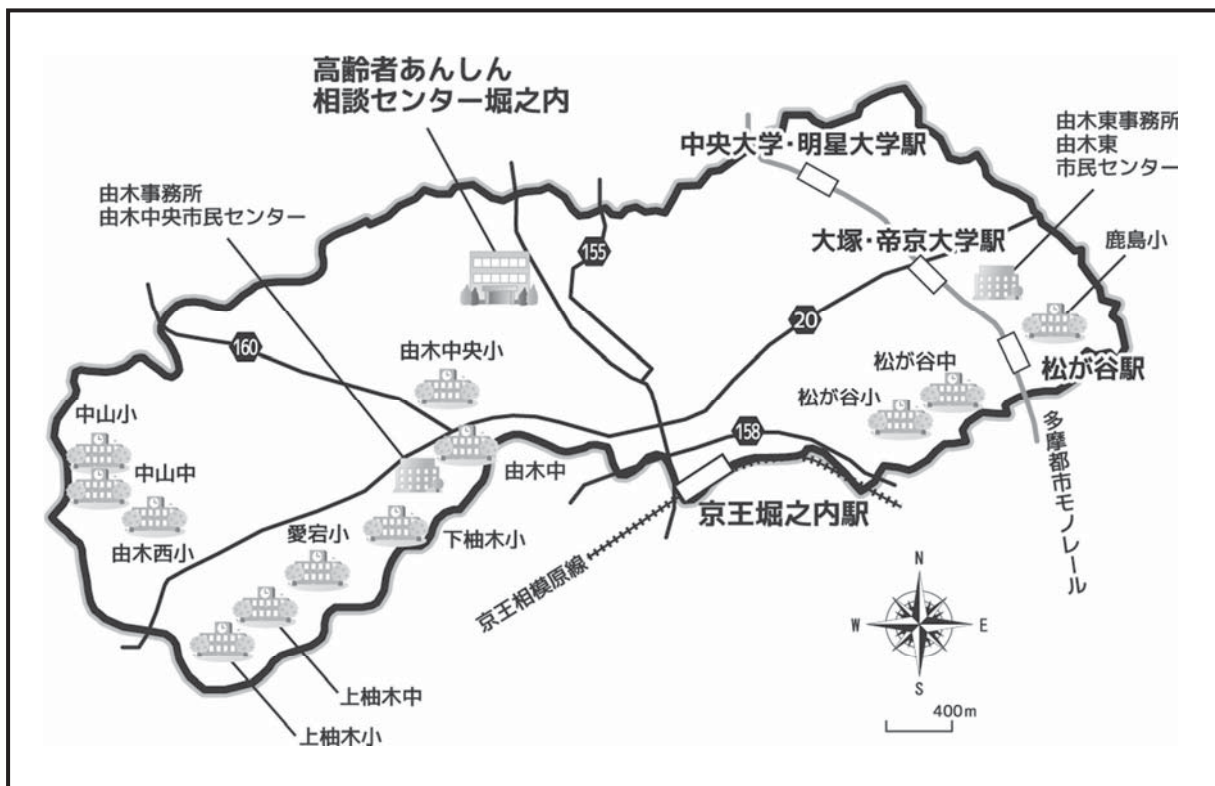
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の東南部地域に位置し、JR横浜線の片倉駅、八王子みなみ野駅があります。圏域の東部には国道16号線があり、東西を走る道路として北野街道もあるため、路線バスも多く、公共交通機関は充実しています。
② 圏域内の高齢化の状況	高齢者人口の増加とともに、ひとり暮らし高齢者率も増加しており、身上監護や金銭管理などの、法律的な手続きに関する不安が多く、高齢者あんしん相談センターの相談件数も増加傾向です。
③ 他機関との連携状況	小地域での地域ケア会議の開催や催事への参加により、町会・自治会や民生・児童委員、老人会などとの連携づくりが進められており、学生ボランティアとの連携にも着手されています。また、医療機関による介護保険事業者への相談会も実施し、関係機関同士の顔が見える関係づくりの取り組みが行われています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	急な坂道が多いなど、地理的に外出することが困難な地区もあることから、地域に対し、医療と介護が連携した在宅支援を提供するしくみづくりが必要です。また、少子高齢化に伴い地域コミュニティが希薄になることを防ぐため、住民が集い、交流できるしくみづくりの検討も必要です。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。

## (11) 堀之内

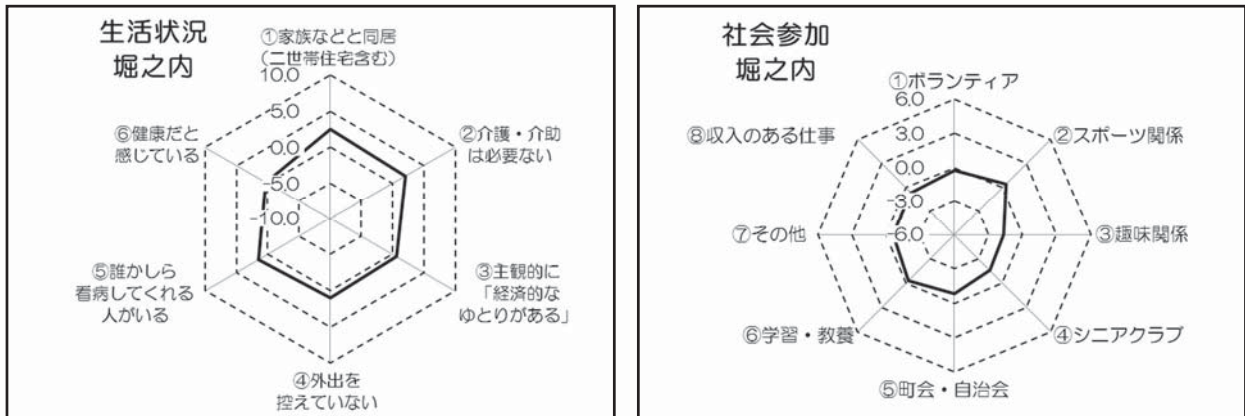
圏域名・地区	<b>堀之内 (東部地区)</b>	
圏域面積	11.902 平方キロ	
圏域内人口	54,463 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	4,576.0 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	10,480 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	19.2% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター堀之内 八王子市堀之内 1206 TEL : 042-679-1114 FAX : 042-670-2212	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	13,217 人	病院数	2 箇所
想定高齢化率 (平成 37 年)	23.3%	診療所数	21 箇所
ひとり暮らし高齢者人口	664 人	歯科医院数	19 箇所
ひとり暮らし高齢者率	9.3%	薬局数	9 箇所
要支援認定者数	448 人	シニアクラブ会員数	831 人
要支援認定率	4.3%	ふれあい・いきいきサロン数	9 サロン
要介護認定者数	1,108 人	通所施設数	16 箇所
要介護認定率	10.6%	入所施設数	4 箇所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	801 人	地域密着型サービス施設数	2 箇所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

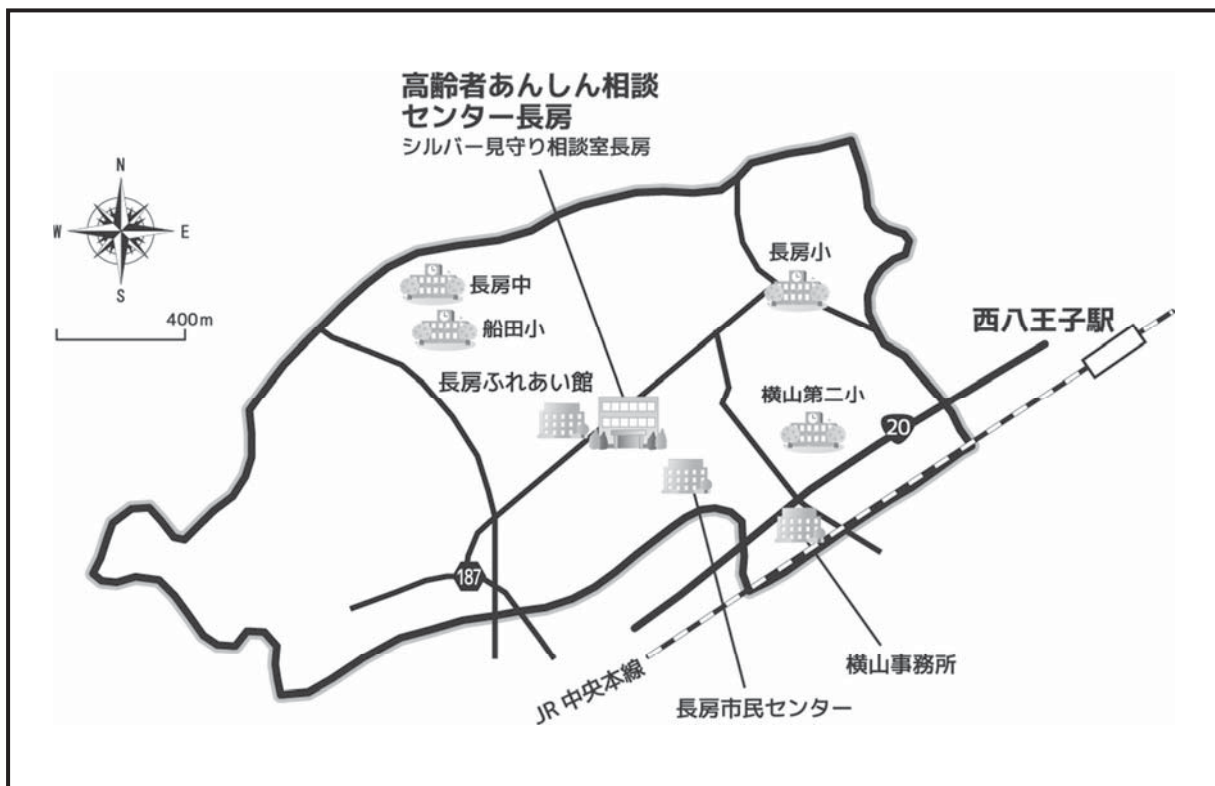
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の東部地域に位置し、京王堀之内駅や東部に多摩都市モノレールが通っています。京王線と並走して多摩ニュータウン通りと野猿街道が走り、路線バスも多く、公共交通機関は充実しています。
② 圏域内の高齢化の状況	多摩ニュータウンの開発に伴い、大規模集合住宅が多く整備され、同時期に入居した住民が多いため、高齢化及びひとり暮らし高齢者率が、今後急激に増加することが想定される圏域です。また、南陽台地区については戸建分譲が多く、高齢化率も非常に高くなっていますが、住民活動が活発に行われている地域です。
③ 他機関との連携状況	買い物不便地区の一部では大規模小売事業者の移動販売車が巡回し、在宅での生活を支援しています。また、地域ケア会議などを通じて NPO や自治会、医療機関や介護保険事業者などとの顔の見える関係づくりも進めるとともに、圏域内の医療機関や介護保険事業者だけでなく、隣接する他市の関係機関とも連携した支援を進めています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	駅から離れた住宅地周辺は商業施設が少なく、公共交通機関も十分ではないことなどから依然として買い物などの外出に不便をきたしている地区も存在しています。また、隣接する他市の医療機関や介護保険事業者との連携も重要であり、圏域内の関係者を含め、顔の見える関係づくりのため、定期的に交流を図る必要があります。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
高齢者あんしん相談センターの移転	より分かりやすく利用しやすい高齢者あんしん相談センターを目指して、公共施設等への移転を行います。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に大塚公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。

## (12) 長房

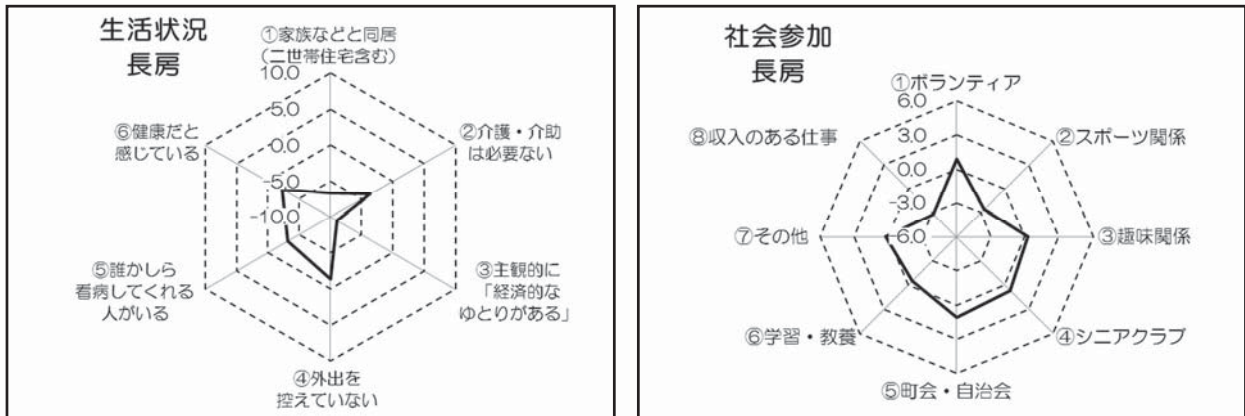
圏域名・地区	<b>長房 (西南部地区)</b>	
圏域面積	2,795 平方キ口	
圏域内人口	19,490 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	6,973.2 人/平方キ口	
圏域内高齢者人口	6,210 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	31.9% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター長房 八王子市長房町 588 長房アパート西 22 号棟 1 階 TEL : 042-629-2530 FAX : 042-629-2577	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	5,997 人	病院数	0 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	36.9%	診療所数	7 か所
ひとり暮らし高齢者人口	981 人	歯科医院数	10 か所
ひとり暮らし高齢者率	20.9%	薬局数	4 か所
要支援認定者数	413 人	シニアクラブ会員数	617 人
要支援認定率	6.7%	ふれあい・いきいきサロン数	8 サロン
要介護認定者数	858 人	通所施設数	5 か所
要介護認定率	13.8%	入所施設数	1 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	594 人	地域密着型サービス施設数	3 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

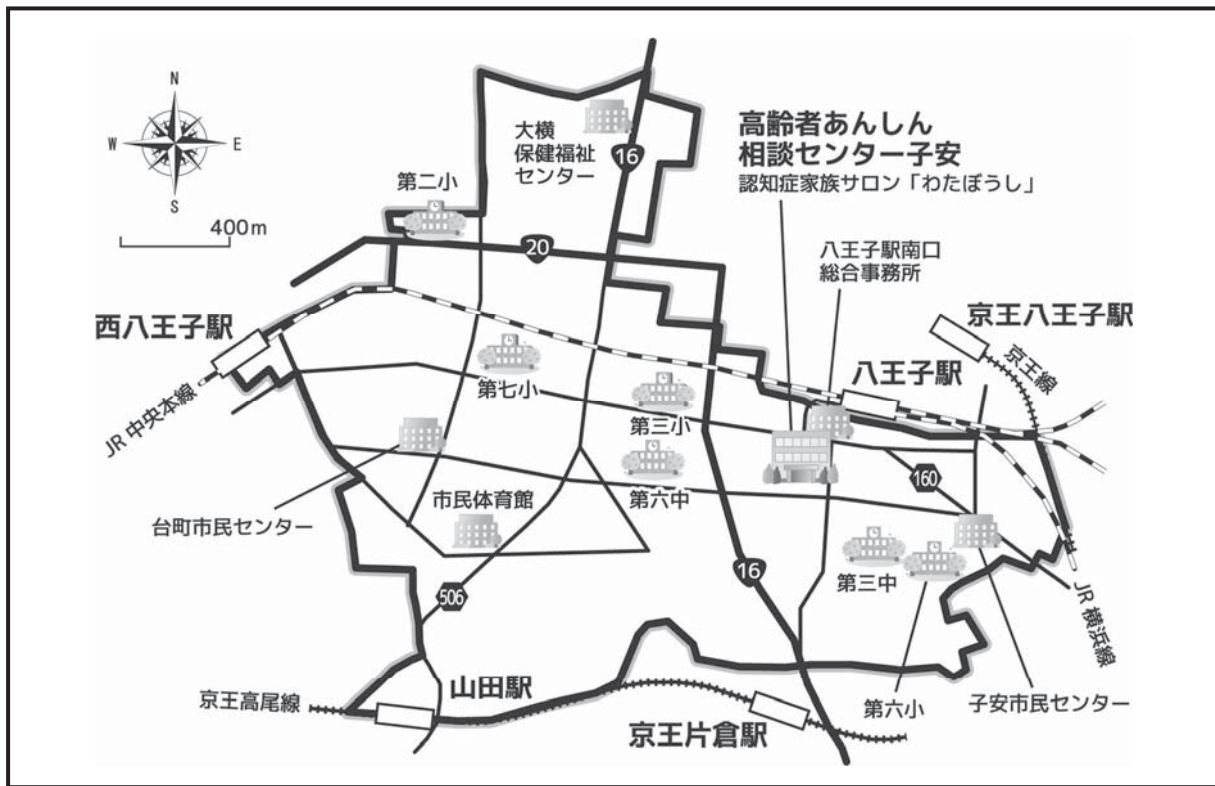
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西南部地域に位置し、長房町の大規模都営住宅とその周辺の市営住宅を中心に、住宅地区である並木町、城山手があります。圏域の南側に国道20号線が走っており、駅に向かう路線バスも多く、比較的公共交通機関は充実しています。また、圏域中央の比較的行きやすい場所に大型商業施設があります。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域の高齢化率は全圏域の中でもっとも高く、その中でも長房町の高層住宅である都営住宅の高齢化率が顕著となっています。
③ 他機関との連携状況	都営住宅内で、自治会による見守り活動が開始されています。また、高齢者あんしん相談センター長房、シルバー見守り相談室長房、民生・児童委員及び関係機関の連携づくりが進められています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	今後も、地域ケア会議などを通じて地域課題の共有を図り、医療機関やケアマネジャーも含めた地域の連携ネットワークづくりを進めていくことが重要です。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
シルバー見守り相談室長房の運営	高齢者の孤立防止を目的に、高齢者の生活実態の把握や、高齢者あんしん相談センターと連携して高齢者に対する見守りを行う相談室を運営します。

## (13) 子安

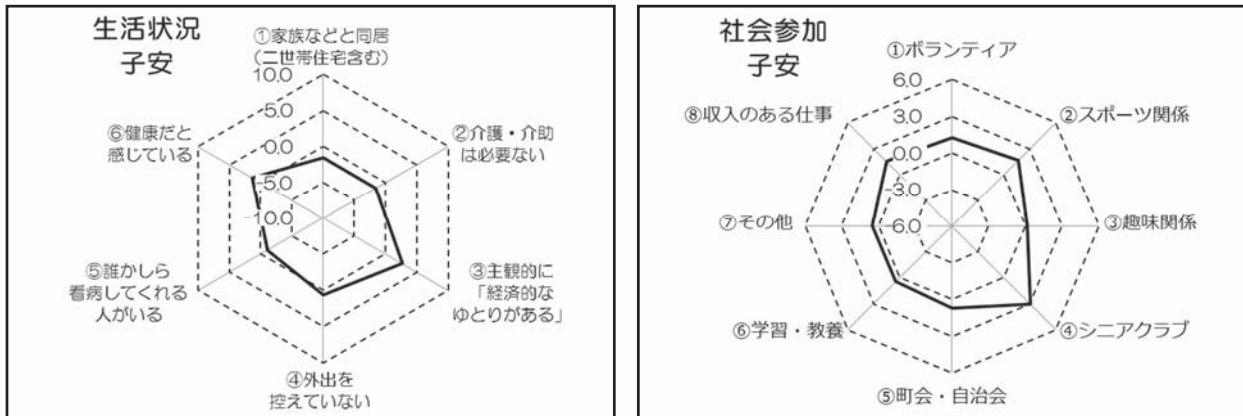
圏域名・地区	<b>子安 (中央地区)</b>		
圏域面積	3.376 平方キロ		
圏域内人口	40,778 人 (平成 26 年 3 月末時点)		
圏域内人口密度	12,078.8 人/平方キロ		
圏域内高齢者人口	9,544 人 (平成 26 年 3 月末時点)		
圏域内高齢化率	23.4% (平成 26 年 3 月末時点)		
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター子安 八王子市子安町 4-10-9 西村ビル 4 階 TEL : 042-649-6020 FAX : 042-649-6021		



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	10,599 人	病院数	6 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	25.6%	診療所数	47 か所
ひとり暮らし高齢者人口	981 人	歯科医院数	34 か所
ひとり暮らし高齢者率	14.3%	薬局数	31 か所
要支援認定者数	550 人	シニアクラブ会員数	2,343 人
要支援認定率	5.8%	ふれあい・いきいきサロン数	5 サロン
要介護認定者数	1,303 人	通所施設数	19 か所
要介護認定率	13.7%	入所施設数	0 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	917 人	地域密着型サービス施設数	1 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

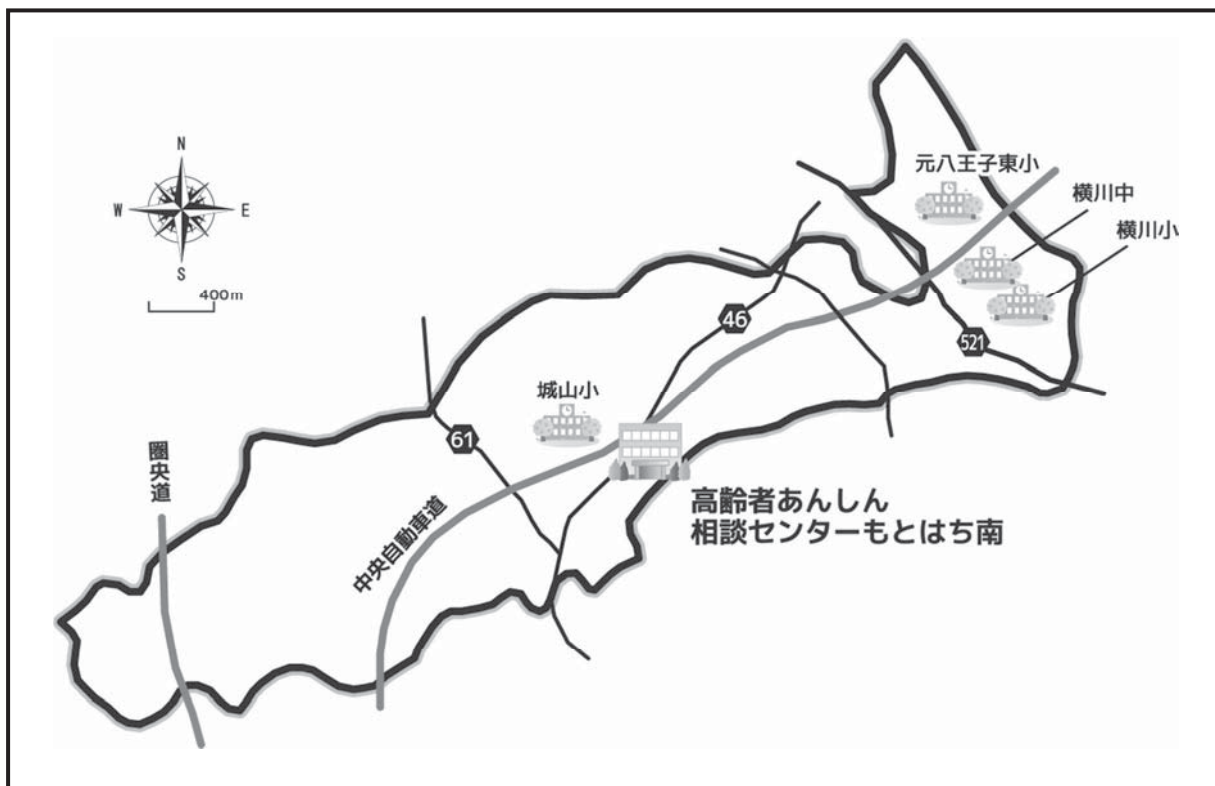
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の中央地域に位置し、古くから市街地が形成された地域です。JR八王子駅が隣接しており、駅に向かう道路も整備されていることから、路線バスをはじめとする公共交通機関は充実しています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域全体の人口は、JR八王子駅南口の開発により増加傾向にあります。高齢化率は市平均よりもやや低くなっています。
③ 他機関との連携状況	地域資源マップづくりや介護予防教室などを通して、地域住民や民生・児童委員との連携が図られているとともに、医療機関や介護保険事業所とも、地域ケア会議や勉強会を通じて顔の見える関係づくりが取り組まれています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	圏域には道路が狭く住宅が密集している地域や、圏域北部にみられるように、急勾配の地形をなし、買い物や通院などにかかる日常生活での移動が困難となっている地域があるため、高齢者に配慮した交通機関の整備や生活支援サービスの充実が求められています。また、圏域内には商店街も多くあり、地域の見守り体制の充実をはじめとする、連携した支援体制の構築も必要となっています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
高齢者あんしん相談センターの充実	子安圏域を分割した大横圏域に1か所増設を予定しています。
「小規模多機能型居宅介護」の整備	子安圏域に1か所、子安圏域を分割した大横圏域に1か所、計画期間中の整備を予定しています。
「認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）」の整備	「複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）」と併設し、子安圏域を分割した大横圏域に1か所整備を予定しています。
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
認知症家族サロン「わたぼうし」の設置	認知症家族介護者が集う「認知症家族サロン」を運営します。医療機関と連携して認知症に関する専門的な相談に対応するとともに、必要な情報やレスパイト（休息）できる場を提供することで、認知症家族介護者の負担軽減を図ります。

## (14) もとはち南

圏域名・地区	<b>もとはち南 (西部地区)</b>	
圏域面積	8.332 平方キロ	
圏域内人口	28,617 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	3,434.6 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	7,909 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	27.6% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センターもとはち南 八王子市元八王子町 2-1964-2 宮崎ビル 101 TEL : 042-673-6241 FAX : 042-673-6482	

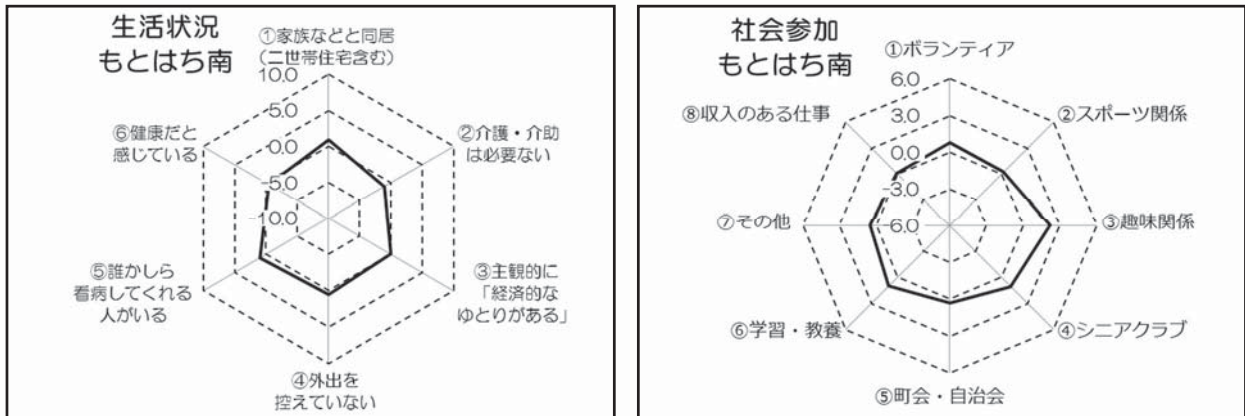


### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	9,036 人	病院数	1 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	34.0%	診療所数	11 か所
ひとり暮らし高齢者人口	653 人	歯科医院数	8 か所
ひとり暮らし高齢者率	11.8%	薬局数	7 か所
要支援認定者数	398 人	シニアクラブ会員数	1,022 人
要支援認定率	5.0%	ふれあい・いきいきサロン数	5 サロン
要介護認定者数	933 人	通所施設数	7 か所
要介護認定率	11.8%	入所施設数	3 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	664 人	地域密着型サービス施設数	5 か所



## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）




## 3 圏域内の情報・課題など

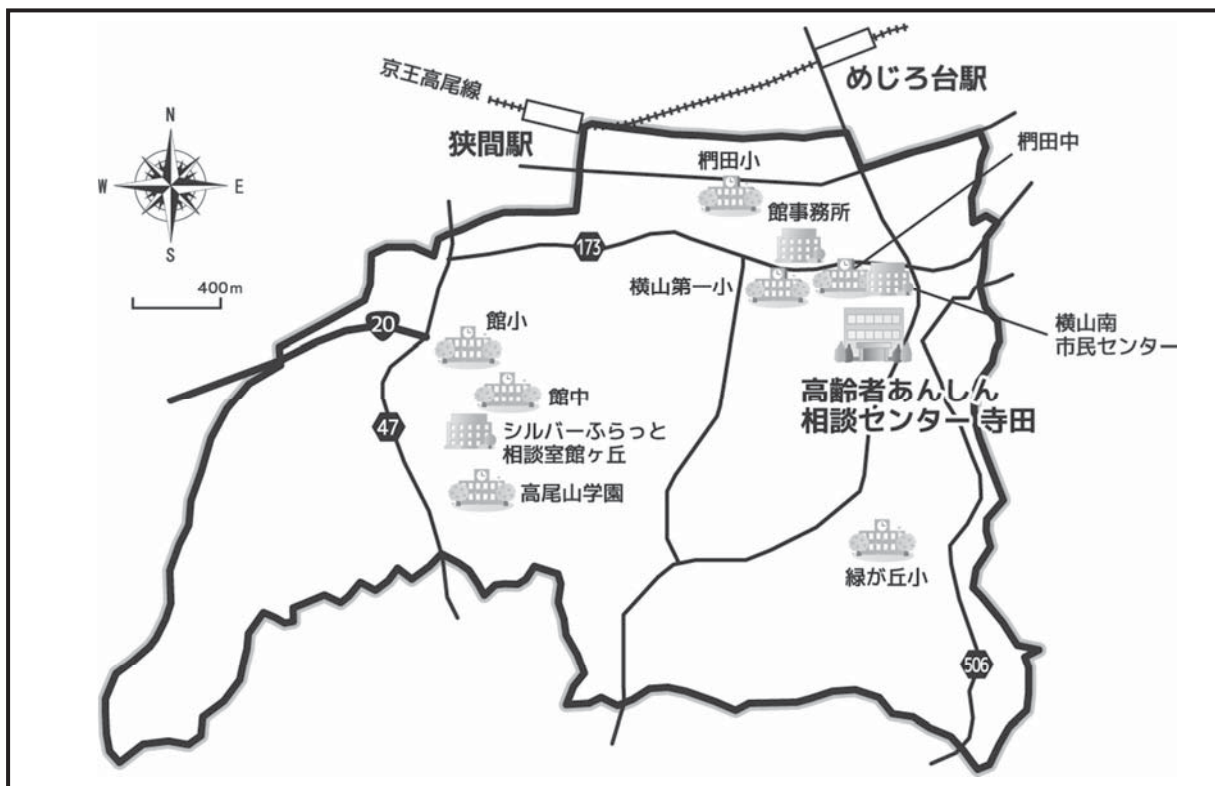
① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西部地域に位置し、高尾街道沿いに、西側は計画住宅地、東側は低層・農地混在住宅地となっており、路線バスやはちバス（西南部コース）の本数も多いため、公共交通機関は充実しています。元八王子（元八）地区と呼ばれる地域を、高齢者あんしん相談センター元八王子とほぼ二分する形で高齢者あんしん相談センターもとほち南が設置されています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域全体の高齢化率は比較的高く、その中でも元八王子町一丁目（松子舞団地）・三丁目（高尾台団地、霞が丘住宅）、市営泉町団地などの団地・住宅群で高齢化率、ひとり暮らし高齢者率、高齢者のみ世帯率のいずれも高くなっています。
③ 他機関との連携状況	地域ケア会議や交流会、出張相談会の開催により、民生・児童委員や医療機関、介護保険事業所などと顔の見える関係づくりが図られているとともに、センターの立地の良さから、多くの高齢者や関係者が当センターに訪れ、職員と良好な関係が築かれています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	高齢化率やひとり暮らし高齢者率の増加に伴い、他圏域同様、認知症支援に対する取り組みや、安否確認のための見守り活動が重要になっています。また、計画住宅地に坂が多く、移動や買い物に関する支援が求められています。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保健事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
常設サロンの設置	地域の高齢者が気軽に参加できる場として、常設（週3日以上開催）の「ふれあい・いきいきサロン」の設置と運営支援を行います。

## (15) 寺田

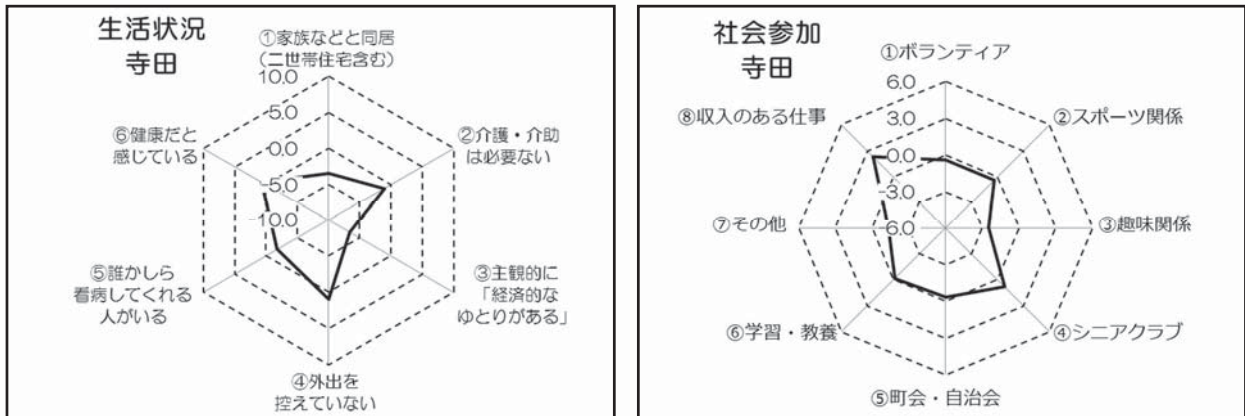
圏域名・地区	<b>寺田 (西南部地区)</b>	
圏域面積	8.124 平方キロ	
圏域内人口	29,800 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内人口密度	3,668.1 人/平方キロ	
圏域内高齢者人口	7,197 人 (平成 26 年 3 月末時点)	
圏域内高齢化率	24.2% (平成 26 年 3 月末時点)	
高齢者あんしん相談センター	八王子市高齢者あんしん相談センター寺田 八王子市寺田町 137-1 TEL : 042-673-6425 FAX : 042-673-6561	



### 1 圏域内データ

想定高齢者数 (平成 37 年)	8,075 人	病院数	4 か所
想定高齢化率 (平成 37 年)	29.9%	診療所数	10 か所
ひとり暮らし高齢者人口	812 人	歯科医院数	4 か所
ひとり暮らし高齢者率	16.8%	薬局数	11 か所
要支援認定者数	388 人	シニアクラブ会員数	671 人
要支援認定率	5.4%	ふれあい・いきいきサロン数	5 サロン
要介護認定者数	725 人	通所施設数	13 か所
要介護認定率	10.1%	入所施設数	4 か所
高齢者認知症 (自立支援度Ⅱ以上人数)	494 人	地域密着型サービス施設数	3 か所

## 2 日常生活圏域ニーズ調査からみた状況（解説は132ページ参照）



## 3 圏域内の情報・課題など

① 圏域内の地理的な状況	当圏域は市の西南部地域に位置し、近隣に大学が複数存在しています。圏域の北部に北野街道、西部に町田街道が走っており、商業施設、医療機関の利用には多くの住民がバスや自家用車を使用しています。
② 圏域内の高齢化の状況	圏域の高齢化率は市全体でも平均的ですが、館ヶ丘団地やグリーンヒル寺田などの集合住宅では高齢化が非常に高くなっています。
③ 他機関との連携状況	圏域内の大学を含めた関係機関と地域住民との連携が進んでおり、住民主体のサロン活動や医療機関を中心とした体操教室、地域ケア会議などを通じて顔の見える関係づくりが進んでいます。また、館ヶ丘団地にシルバーふらっと相談室館ヶ丘が地域の相談窓口として設置されており、併設されたコミュニティカフェとあわせて住民と顔の見える関係づくりができています。
④ 本計画中に取り組みたい主な課題	集合住宅で特に高齢化率の増加が見られることから、自治会や医療機関などと協力し、見守りも含めた地域コミュニティの活性化や連携強化に関する取り組みが求められています。 また、圏域内の大学と連携し、住民活動の活性化の取り組みを進めることで、将来の福祉の担い手となる人材を育成することが重要です。

## 4 本圏域で実施される主な事業（予定含む）

事業名	概要
地域ケア個別会議の開催	地域課題を共有し、地域での支援ネットワークづくりを進めるため、医療関係者、介護保険事業者、民生・児童委員などによる地域ケア個別会議を開催します。
シルバーふらっと相談室館ヶ丘の運営	高齢者の孤立防止を目的に、高齢者の生活実態の把握や、高齢者あんしん相談センターと連携して高齢者に対する見守りを行う相談室を運営します。
常設サロンの設置	地域の高齢者が気軽に参加できる場として、常設（週3日以上開催）の「ふれあい・いきいきサロン」の設置と運営支援を行います。
公園遊具を上手に使う健康づくり	健康運動指導士が、希望する日時に子の澤公園へお伺いし、公園の遊具を活用した「健康づくり」を直接指導します。